

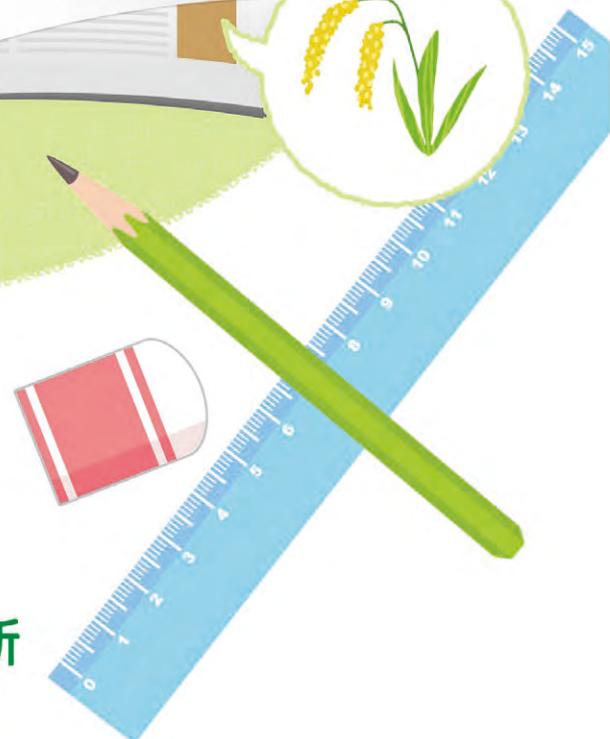
なるほどあおば

2016

データで見る青葉区



横浜市青葉区役所



なしかちゃん



青葉区のマスコット

平成21年4月12日、青葉区制15周年を記念して、青葉区のマスコットが誕生しました。

区内の子どもたちから寄せられたデザインから、区民の皆さまの投票をもとに選ばれました。(ナシの花のイメージ)

また、あわせて募集した愛称の中から、「なしかちゃん」と名付けられました。



青葉区

青葉区のシンボルマーク

AOBAの文字を木のイメージに重ねて「丘の横浜」をシンボライズし、自然の持つ優しい雰囲気表現しました。

区の木 ヤマザクラ



青葉区の「区の木・区の花」

平成16年11月6日、青葉区制10周年を記念して、区民の皆さまの投票をもとに「区の木・区の花」を制定しました。

区の花 ナシ



「便利な暮らしの情報ガイド」

横浜市コールセンター

市役所や区役所のこと、どこに聞いたらよいかわからない時や、忙しくて自分で調べる時間がない時に、お気軽にお問合せください。

【電話】 **664-2525**

【FAX】 664-2828

【Eメール】 callcenter@city.yokohama.jp

【受付時間】 午前8時から午後9時まで 年中無休



御利用にあたって

- 構成比、総数等の合計については、端数を四捨五入してあるため必ずしも内訳計と一致しない場合があります。
- 統計表中の符号の用法は次のとおりです。
「-」……皆無、「△」……マイナス(-)
- この冊子のデータは、青葉区ホームページでCSV及びxls形式で提供しています。
<http://www.city.yokohama.lg.jp/aoba/50kusei/od/>

なるほどあおば
2016

～データで見る青葉区～

横浜市青葉区役所

目次

【特集】青葉区の魅力	2
■ 青葉区的主要データ指標	4
1 位置・地勢・まち	6
2 人口・世帯	8
3 地域経済	19
4 暮らし・生活・環境	22
5 福祉	30
6 衛生	33
7 国民年金・国民健康保険	34
8 教育・生涯学習	35
9 市税	37
10 住民登録	38
11 選挙	39
12 防災	40
13 沿革	42

青葉区の魅力

青葉区は、計画的に整備された美しい街並みや豊かな自然、充実した交通網、活発な地域の力など、様々な魅力にあふれたまちです。この特集では、そんな青葉区の魅力を緑・食・文化にわけて紹介いたします。

★知ろう!★ 青葉区と緑

街路樹の多さが 横浜市第1位



青葉区は横浜市内で一番の街路樹数を誇ります。

樹種別で見ると1番にイチョウが多く、2番目にハナミズキ、3番目がサクラ類です。

春はサクラのピンクから始まり、追ってハナミズキの白や薄ピンクの花、そして秋にはイチョウの葉の黄色。いつもの道、身近な街路樹からも季節の美しさを味わえます。

横浜市内 区別街路樹数(単位:本)



平成28年3月31時点

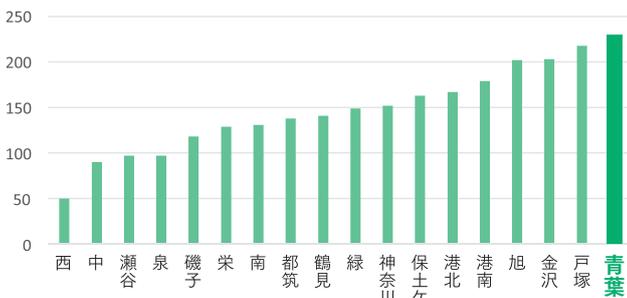
公園の多さが 横浜市第1位



青葉区内には230もの公園があり、桜・原っぱ・水景・大きな遊具など、それぞれに特徴があります。

区内にある“こどもの国”は、広さ100ヘクタールという市内で一番大きな公園であり、遊具はもちろん、生き物や四季折々の自然も楽しめます。

横浜市内公園数(単位:箇所)



平成28年3月31時点

農地も多い 稲の作付面積1位 耕地面積第4位



都心に近くアクセスの良い青葉区ではありますが、昔から農業も盛んに行われています。

特に青葉区は市内で最も稲作が盛んな区であり、豊かな水源に恵まれた広大な田は、秋には黄金色の稲穂を実らせませす。

また、市場に出回らない幻のなし“浜なし”も青葉区で栽培されています。区のマスコットなしちゃんも、このなしの花をモデルにしています。



▲4月頃に開花するなしの白い花。

“住みつづきたい・住みたいまち青葉”を目指し、“彩りあふれる!花と緑プロジェクト”が進行中!

フラワーネックレス青葉2017

青葉区は「フラワーネックレス青葉2017」として、自然豊かな青葉区内をさらに花でいっぱいにする取組を進めています。

そのため、区民の皆さん一人ひとりに、ひと鉢のお花を育てていただき、窓辺や玄関先、門の前などに飾っていただく「あおば一鉢活動」へのご協力をお願いしています。広報よこはま青葉区版では、平成28年10月号～平成29年3月号の半年間で、花の育て方・飾り方などをご紹介します。



知ろう! 青葉区の魅力 青葉区と食

青葉区のおいしいを伝えたい “青葉ブランド”のご紹介

平成28年度の新プロジェクトとして、“青葉ブランド”の認定が行われました。

青葉ブランドとは、青葉区において区を代表するにふさわしい美味しい店舗を、区内に在住・在勤・在学されている方から募集し、青葉区にゆかりのある人物で構成された認定委員会で選定・認定することで青葉区の魅力を区内外に発信するプロジェクトです。

知っているお店はあるでしょうか。認定店舗の一覧は裏表紙の内側をご参照ください。



なしや柿の栽培戸数が 横浜市内第1位



販売目的で栽培した野菜類・果樹の作物別農家数を見ると、他区と比べて青葉区は果物の栽培農家が多いことがわかります。

新鮮な青葉区産の農作物は直売所で購入できます。とれたての味をぜひ一度ご賞味ください。

単位：戸

作物名	青葉区	横浜市	18区中
かき	76	352	第1位
くり	59	323	第1位
日本なし	44	183	第1位
なす	149	1,299	第2位
きゅうり	147	1,260	第2位
だいこん	145	1,377	第3位

出典：平成22年横浜市の農業

知ろう! 青葉区の魅力 青葉区と文化

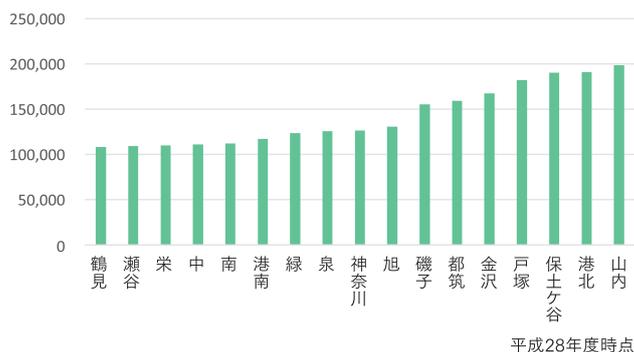
蔵書数は市内1位! 山内図書館



山内図書館は、あざみ野駅から徒歩3分の場所にあり、アクセスのよい便利な図書館です。蔵書数は中央図書館(1,684,962冊)を除くと市内で1番(201,142冊)の多さです。

山内図書館では、より区民の皆様の本へ親しみを持っていただくため、3駅(青葉台駅・市が尾駅・たまプラーザ駅)への市立図書館図書返却ポストの設置や地区センター等での図書取次サービスなど、青葉区独自の図書サービスも行っています。

横浜市内図書館別蔵書数(単位:冊)



平成28年度時点

住所 青葉区あざみ野2-3-2

平成28年度あおば美術公募展初開催 横浜市民ギャラリーあざみ野

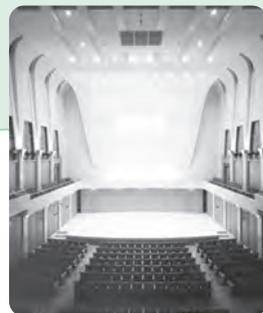
創造活動を介した人と人の交流の場や、市民と創造活動の出会いの場をつくることを目的として運営される文化施設です。展示室やアトリエを市民提供するほか、年4回の企画展示や、アトリエ講座等



実施しています。今年度は、初のあおば美術公募展が開催されました。

住所 青葉区あざみ野南1-17-3アートフォーラムあざみ野内

横浜屈指の音響空間 フィリアホール

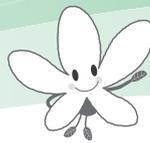


フィリアホールは、クラシック音楽に最適なホールです。「シューボックス型」のホールは、ステージの音が直接耳に届くだけでなく、壁や天井に反射しながら建物全体を振動させ、音に包まれるような感じを受けるのが特徴です。

一流アーティストの演奏をこの優れた音響空間で、また、席数500という奏者の息づかいまで感じられる近さで鑑賞できる贅沢をぜひご体感ください。

住所 青葉区青葉台2-1-1青葉台東急スクエア South-1本館5階

青葉区の主なデータ指標



横浜市18区で比較できる指標の一覧です。青葉区の順位が分かります。

青葉区の主な指標のデータについて、横浜市内の他区と比較したものです。

項目	青葉区	横浜市	18区中の順位	18区中のベスト3	データ基準日(年度)
① 行政区の面積(km ²)	35.06	435.23	2	1.戸塚区 2.青葉区 3.旭区	平成28年7月3日
② 人口(人)	310,506	3,732,616	2	1.港北区 2.青葉区 3.鶴見区	平成28年10月1日
③ 世帯数(世帯)	126,707	1,659,883	3	1.港北区 2.鶴見区 3.青葉区	平成28年10月1日
④ 1世帯あたり人員(人)	2.45	2.25	3	1.都筑区 2.泉区 3.瀬谷区、青葉区	平成28年10月1日
⑤ 人口密度(人/km ²)	8,856	8,575	8	1.南区 2.西区 3.港北区	平成28年10月1日
⑥ 市外からの転入者(人)	14,862	144,035	2	1.港北区 2.青葉区 3.鶴見区	平成27年(1月~12月)
⑦ 市外への転出者(人)	15,050	135,954	2	1.港北区 2.青葉区 3.鶴見区	平成27年(1月~12月)
⑧ 出生児数(人)	2,666	30,149	3	1.港北区 2.鶴見区 3.青葉区	平成26年(1月~12月)
⑨ 昼夜間人口比率(%)	77.2	91.5	18	1.西区 2.中区 3.神奈川区	平成22年国勢調査
⑩ 区民の通勤先(通学も含む)のうち東京都の占める割合(%)	42.0	24.8	1	1.青葉区 2.港北区 3.鶴見区	平成22年国勢調査
⑪ 市立小学校から私立中学校への進学予定者の割合(%)	26.8	15.4	1	1.青葉区 2.中区 3.西区	平成28年2月15日
⑫ 帰国児童数[公立小学校](人)	114	483	1	1.青葉区 2.港北区 3.戸塚区	平成27年5月1日
⑬ 平均年齢(歳)	43.2	44.9	3 (若い順)	1.都筑区 2.港北区 3.青葉区	平成28年3月31日
⑭ 年少人口[15歳未満](人)	43,028	475,699	2	1.港北区 2.青葉区 3.鶴見区	平成28年3月31日
⑮ 年少人口比率[15歳未満](%)	14.0	12.8	2	1.都筑区 2.青葉区 3.緑区	平成28年3月31日
⑯ 生産年齢人口[15歳~64歳](人)	204,248	2,381,398	2	1.港北区 2.青葉区 3.鶴見区	平成28年3月31日
⑰ 生産年齢人口比率[15歳~64歳](%)	66.3	63.9	5	1.西区 2.港北区 3.都筑区	平成28年3月31日
⑱ 老年人口[65歳以上](人)	60,834	872,005	4	1.旭区 2.戸塚区 3.港北区	平成28年3月31日
⑲ 老年人口比率[65歳以上]=高齢化率(%)	19.7	23.4	16	1.栄区 2.旭区 3.金沢区	平成28年3月31日
⑳ 1人暮らし高齢者数[65歳以上](人)	6,971	132,016	12	1.南区 2.鶴見区 3.港北区	平成22年国勢調査
㉑ 団塊の世代人口[67歳~69歳(昭和22年~24年生まれ)](人)	11,882	157,271	3	1.戸塚区 2.港北区 3.青葉区	平成28年3月31日
㉒ 平均寿命(男性)	81.9	80.3	2	1.都筑区 2.青葉区 3.港南区	平成22年国勢調査
㉓ 平均寿命(女性)	88.0	86.8	1	1.青葉区 2.緑区 3.泉区	平成22年国勢調査
㉔ 医療機関数(病院・一般診療所)	287	3,090	2	1.港北区 2.青葉区 3.中区	平成25年10月1日
㉕ 有料老人ホーム(箇所数)	38	237	1	1.青葉区 2.都筑区 3.戸塚区(同数)	平成28年9月
㉖ 有料老人ホーム(定員数)	2,632	15,670	1	1.青葉区 2.都筑区 3.保土ヶ谷区	平成28年9月
㉗ 事業所数(全産業)	7,472	120,778	7	1.中区 2.港北区 3.鶴見区	平成26年7月1日
㉘ 事業所数(卸売・小売業)	1,767	28,002	7	1.中区 2.港北区 3.西区	平成26年7月1日



青葉区の主なデータ指標

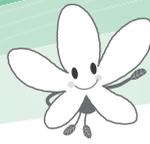
項目	青葉区	横浜市	18区中の順位	18区のベスト3	データ基準日(年度)
②9 製造業事業所(工業のみ、従業員数4人以上の事業所)数	52	2,479	14	1. 港北区 2. 都筑区 3. 鶴見区	平成26年12月31日
③0 納税者1人当たり個人住民税額[市民税・県民税](円)	351,087	256,931	1	1. 青葉区 2. 都筑区 3. 中区	平成27年度
③1 市税収入額(百万円)	38,164	719,972	7	1. 神奈川区 2. 西区 3. 中区	平成26年度
③2 人口に対する被生活保護人員割合(%)	0.78	1.90	1 (少ない順)	1. 青葉区 2. 都筑区 3. 港北区	平成28年4月
③3 世帯に対する被生活保護世帯割合(%)	1.41	3.23	1 (少ない順)	1. 青葉区 2. 都筑区 3. 港北区	平成28年4月
③4 乗用車の保有台数(事業所含む)	89,407	951,730	1	1. 青葉区 2. 港北区 3. 戸塚区	平成27年3月31日
③5 自治会町内会加入率(%)	74.5	75.5	13	1. 栄区 2. 金沢区 3. 南区・瀬谷区	平成27年度
③6 ヨコハマ3R夢(スリム)1人1日あたり燃やすごみの排出量(g)	404	409	6 (少ない順)	1. 港北区 2. 西区 3. 神奈川区	平成28年3月31日
③7 年間火災発生件数	54	750	5 (多い順)	1. 鶴見区・ 中区(同数) 3. 港北区	平成27年(1月~12月)
③8 都市計画区域における市街化調整区域割合(%)	27.6	24.0	8 (多い順)	1. 泉区 2. 緑区 3. 旭区	平成27年3月31日
③9 農業[農家戸数](戸)	431	3,451	2	1. 都筑区 2. 青葉区 3. 泉区	平成27年2月1日
④0 農業[経営耕地総面積](a)	14,800	169,100	7	1. 泉区 2. 都筑区 3. 緑区	平成27年2月1日
④1 区画整理等の市街地[地区数]	39	176	1	1. 青葉区 2. 神奈川区 3. 緑区	平成28年4月
④2 区画整理等の市街地[面積](km ²)	22.74	76.11	1	1. 青葉区 2. 都筑区 3. 港南区	平成28年4月
④3 建築協定数	52	182	1	1. 青葉区 2. 金沢区 3. 港南区	平成28年4月
④4 公園数	230	2,658	1	1. 青葉区 2. 戸塚区 3. 金沢区	平成28年3月31日
④5 道路[総延長](km)	737	7,824	1	1. 青葉区 2. 戸塚区 3. 旭区	平成28年4月1日
④6 道路[総面積](km ²)	5.9	57.9	1	1. 青葉区 2. 都筑区 3. 金沢区	平成28年4月1日
④7 道路率[道路面積/行政区面積](%)	16.7	13.3	3	1. 西区 2. 都筑区 3. 青葉区	平成28年4月1日
④8 街路樹数[歩道並木](本)	15,409	88,248	1	1. 青葉区 2. 都筑区 3. 金沢区	平成28年3月31日
④9 緑被率(%)	30.0	28.8	9	1. 緑区 2. 栄区 3. 泉区	平成26年度
⑤0 海外で国政選挙ができる有権者数(人)	681	5,434	1	1. 青葉区 2. 港北区 3. 戸塚区	平成28年9月2日
⑤1 国政選挙の投票率(衆議院選挙)	57.71	54.06	2	1. 栄区 2. 青葉区 3. 金沢区	平成26年12月14日
⑤2 国政選挙の投票率(参議院選挙)	58.99	56.53	3	1. 栄区 2. 金沢区 3. 青葉区	平成28年7月10日
⑤3 18歳・19歳の投票率(参議院選挙)	62.94	56.56	1	1. 青葉区 2. 港北区 3. 都筑区	平成28年7月10日
⑤4 地方選挙の投票率(統一地方選挙)	39.97	42.00	14	1. 金沢区 2. 瀬谷区 3. 栄区	平成27年4月12日
⑤5 地方選挙の投票率(市長選挙)	27.46	29.05	15	1. 栄区 2. 泉区 3. 金沢区	平成25年8月25日
⑤6 犬の登録頭数(匹)	16,405	180,033	1	1. 青葉区 2. 港北区 3. 鶴見区	平成28年3月31日

※本編のデータについては、年度ごとの比較等のため、異なるデータが掲載されていることがあります。



1

位置・地勢・まち



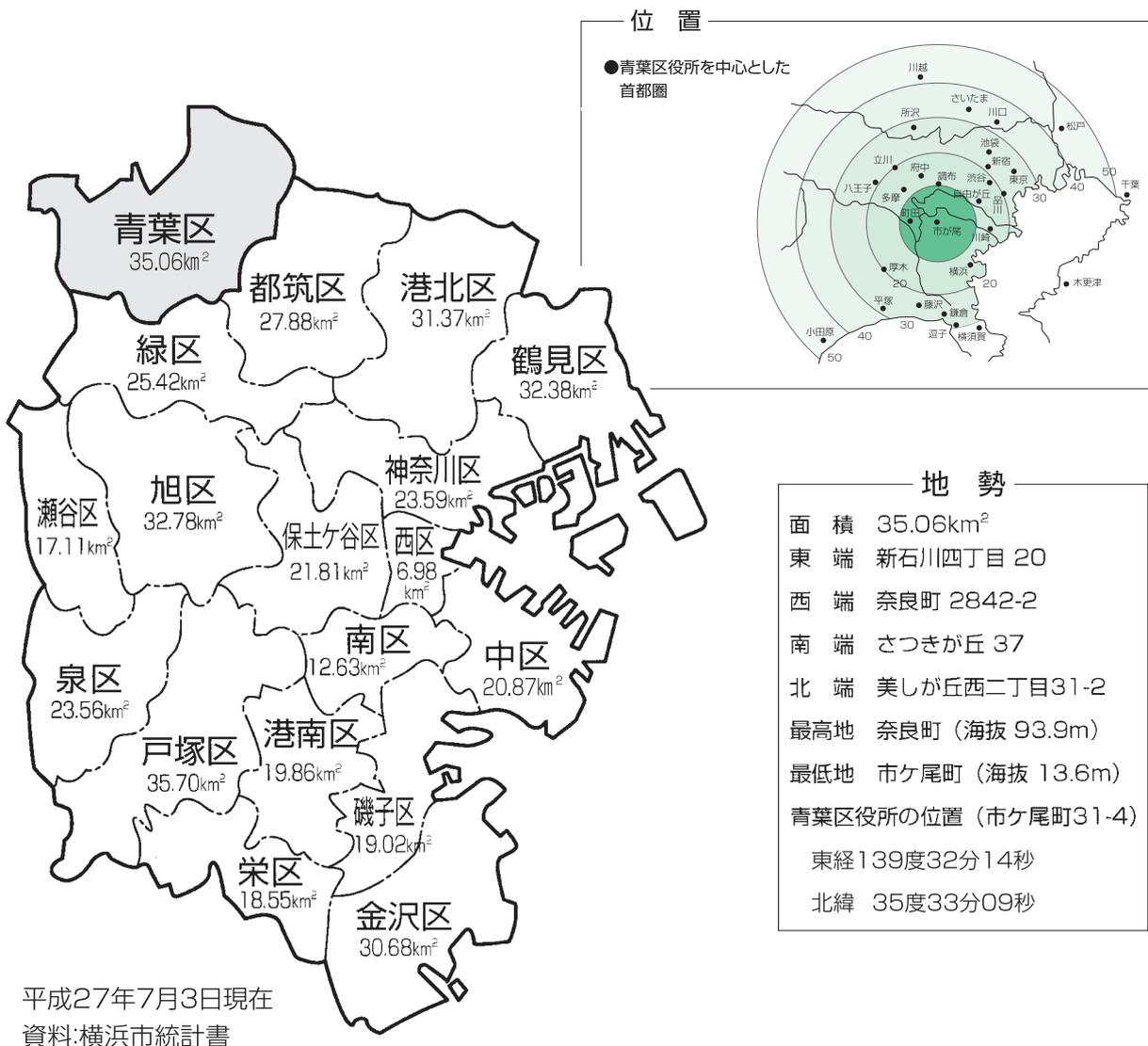
青葉区は、市の北西部に位置し、面積は市内で2番目の大きさです。

(1) 位置・地勢

青葉区は、平成6年11月6日に、行政区再編成を経て、港北区や緑区の一部から誕生した区です。面積は、35.06km²で、市内では、戸塚区に次いで2番目の広さとなっています。

位置的には、横浜市の北西部にあり、東は都筑区、西は町田市、南は緑区、北は川崎市に接しています。

地形的には「丘の横浜」と呼ばれるとおり、丘陵が多く、また、区の中央部を鶴見川が流れており、これに沿って豊かな田園風景が広がる自然豊かな場所であるという特色があります。

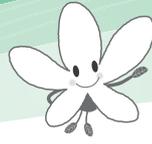


ひとこと

【青葉区の区名】木々に囲まれた美しい街のイメージを表現しています。若い芽がいきいきと育つように、将来に向けて伸びやかに発展する区でありたいとの願いをこめて、公募により決定されました。

1

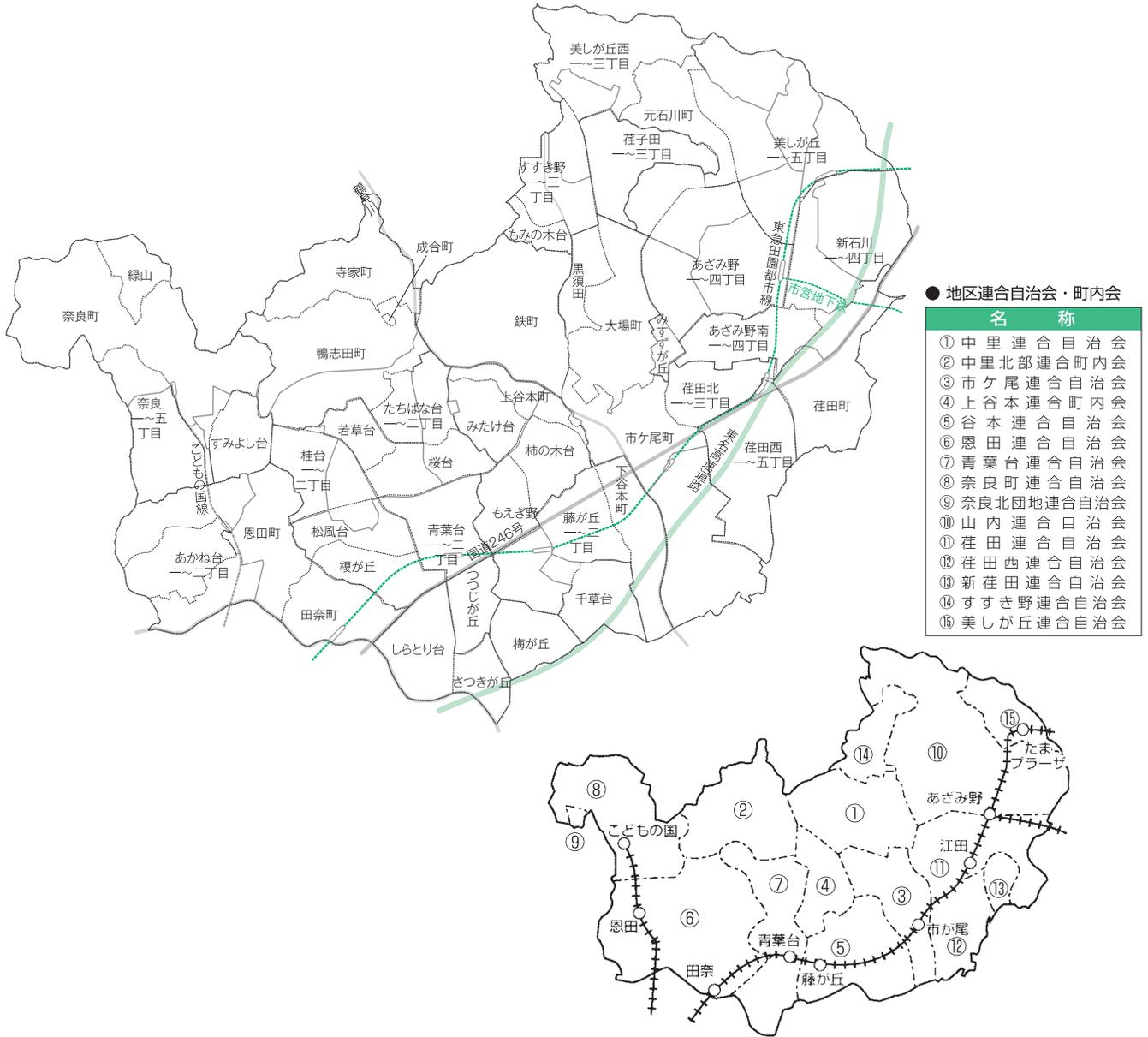
位置・地勢・まち



青葉区の町名は、植物の名にちなんだものが多いです。

(2) まち

青葉区が誕生したときには、町は73でしたが、その後の土地区画整理により、現在では79となっています。その中に、165の自治会と15の連合があります。ちなみに町名は、植物の名にちなんだ町名が多いのが特徴です。



青葉区自治会・町内会加入世帯数・加入率の推移

	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
区内世帯数	120,672	122,768	122,988	124,065	125,046
自治会・町内会加入世帯数	91,124	92,133	92,651	93,016	93,212
自治会・町内会加入率	75.5%	75.0%	75.3%	75.0%	74.5%

※資料:青葉区地域振興課

ひとこと

【町名の遍歴・由来】青葉区ホームページでは、全ての町について、町名の遍歴・由来をご紹介します。
<http://www.city.yokohama.lg.jp/aoba/50kusei/chomei.html>



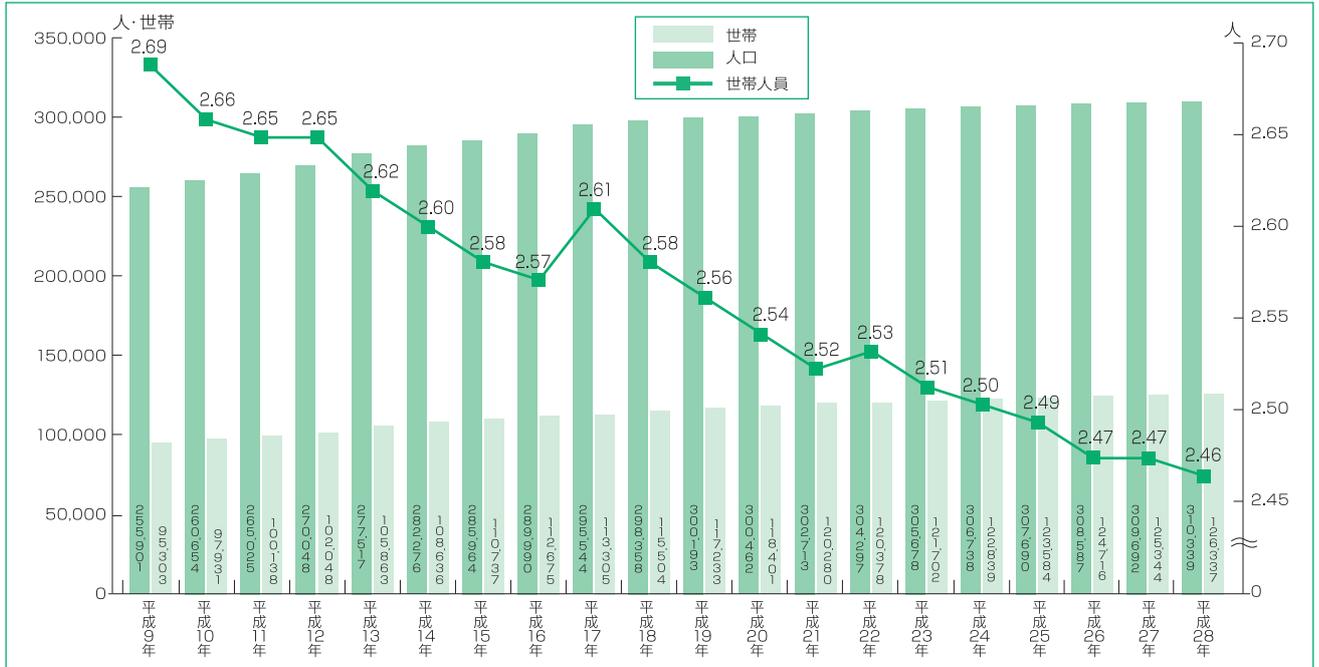


青葉区の世帯人員はわずかに減少しています。

(1) 人口・世帯の増減

青葉区が誕生した平成6年12月時点の人口・世帯は、246,705人、92,402世帯でした。平成19年5月には、人口30万人に達し、誕生以来、現在にいたるまで増加し続けています。

●青葉区の人口・世帯・1世帯あたりの人員の推移



※資料：人口ニュース（各年10月1日現在）

●18区の人口・世帯・1世帯あたり人員の現状



※資料：人口ニュース（平成28年10月1日現在）

ひとこと



【国勢調査 総務大臣表彰】平成27年の「国勢調査」において、青葉区はインターネット回答率が50.3%（全国平均36.9%）となり、オンライン回答を積極的に推進し、その成果を挙げた地方自治体の一つとして総務大臣表彰を受けました。ご協力いただいた皆さま、本当にありがとうございました。

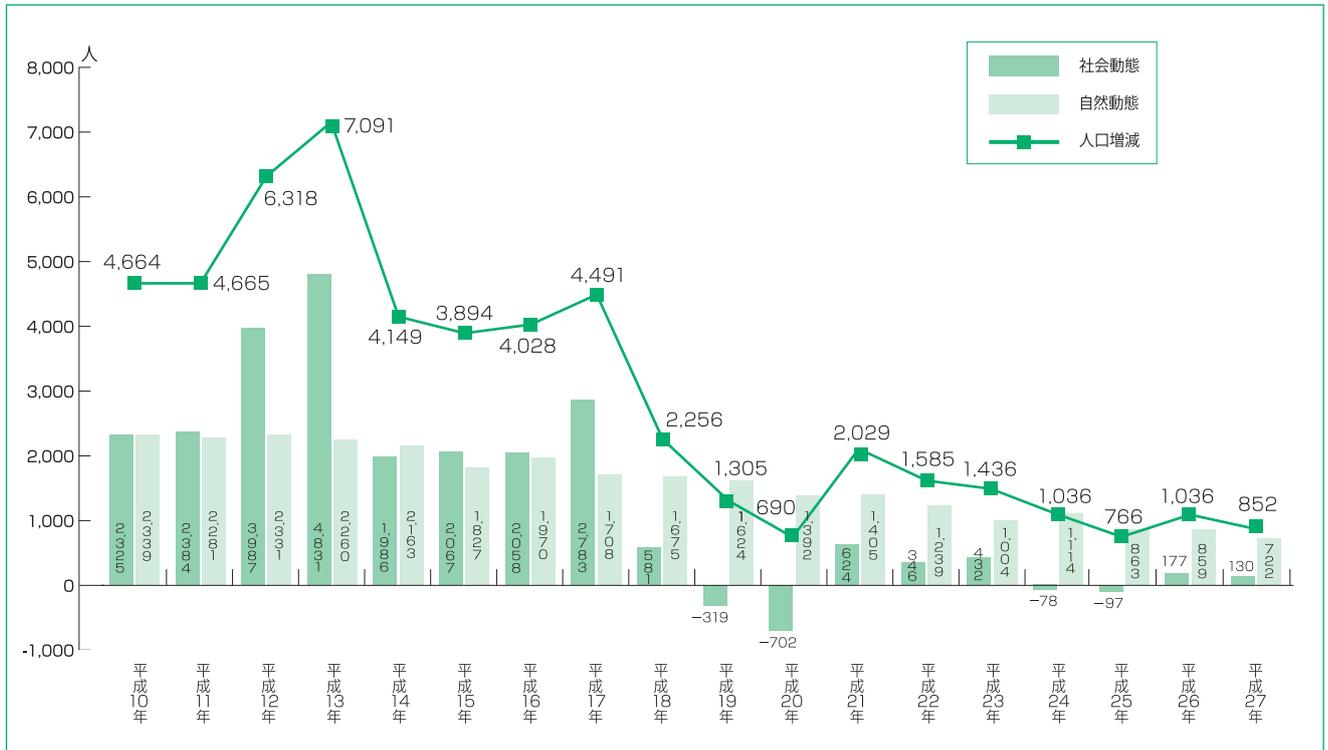


青葉区の人口は、緩やかに増加を続けています。

(2) 社会動態・自然動態

青葉区内への転入・転出（社会動態）や、出生・死亡（自然動態）による人口の増減の移り変わりを見ていくと、増加の伸びは、平成13年がピークとなっております。

●青葉区の社会動態・自然動態・人口増減の推移



※資料：横浜の人口～平成27年中の人口動態と平成28年1月1日現在の年齢別人口～

■最新の人口データ

横浜市統計ポータルサイトでご覧になれます。

<http://www.city.yokohama.lg.jp/ex/stat/>

(1) 推計人口

直近の国勢調査を基に、出生・死亡・転出入などを加減した人口です。

「横浜市人口ニュース」は、毎月更新されます。

(2) 登録人口

住民基本台帳に記載された人口です。

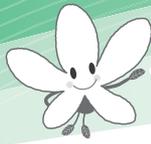
16・17ページの「青葉区の町丁別のデータ」は登録人口を掲載しています。

■国勢調査の集計結果の「なるほどあおば」への反映

平成27年国勢調査（基準日：平成27年10月1日）の全国結果は、段階的に公表されます。

昼夜間人口（12ページ）・世帯類型（18ページ）については、平成22年国勢調査の確定値を使用しています。

2 人口・世帯

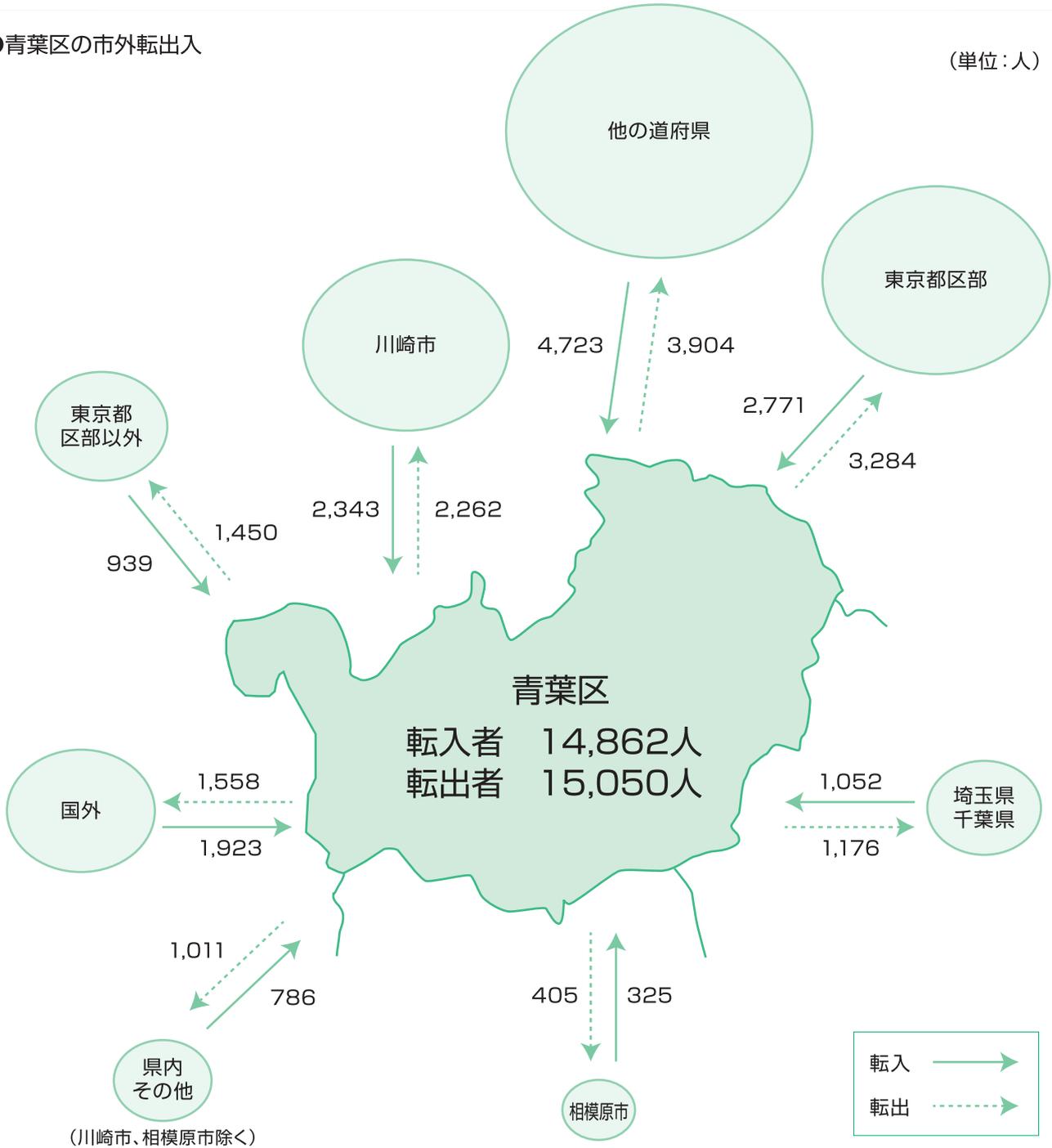


青葉区の転出入は、市外では東京・川崎、市内では都筑区・緑区が多いです。

(3) 転入、転出

●青葉区の市外転出入

(単位:人)



※資料: 横浜の人口 ~平成27年中の人口動態と平成28年1月1日現在の年齢別人口~
(上記の転入・転出者数は、地域不詳を含みます。)

ひとこと



【転出入する人の年代(横浜市全体)】「横浜の人口」によると、市外からの転入では20~30歳代で全体の約6割を占めています。また、市外への転出及び市内移動についてもほぼ同じ傾向で、20~30歳代の社会移動が顕著となっています。



青葉区は、夜間人口の割合が横浜市18区中1位です。

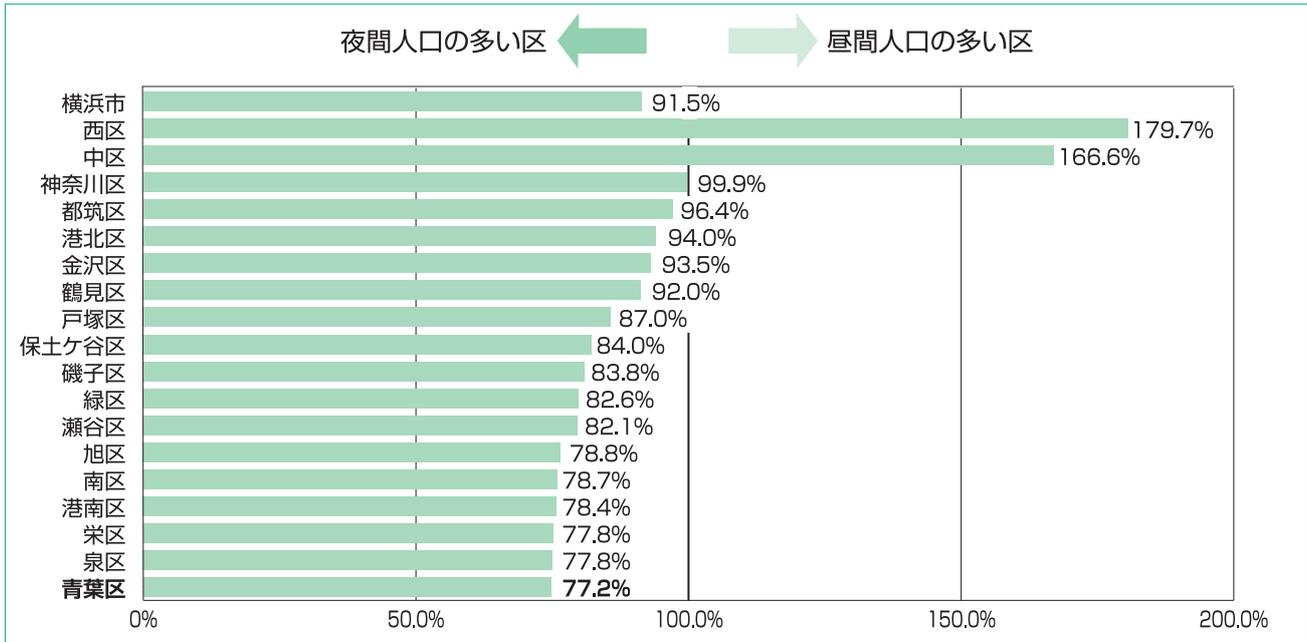
(4) 昼夜間人口

昼夜間人口比率とは、夜間（常住）人口に対する昼間人口の割合です。

昼夜間人口比率が100を下回る場合は、流入人口よりも流出人口の方が多く、通勤・通学のために人がその地域から外に出かけていくことを示します。

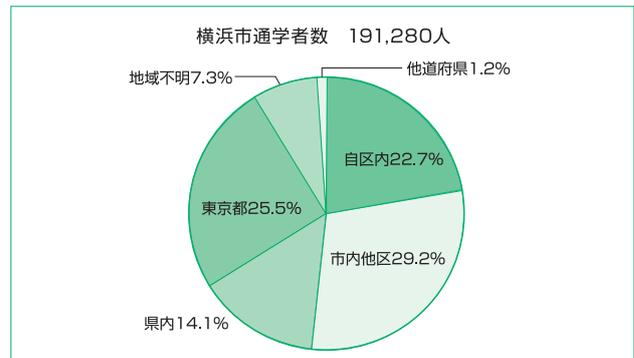
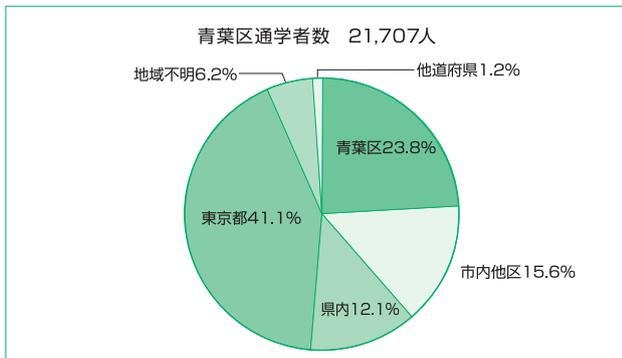
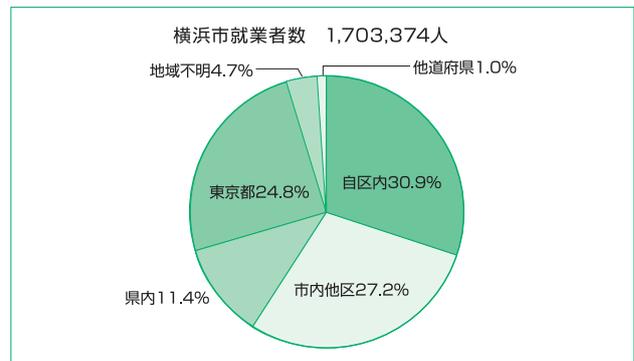
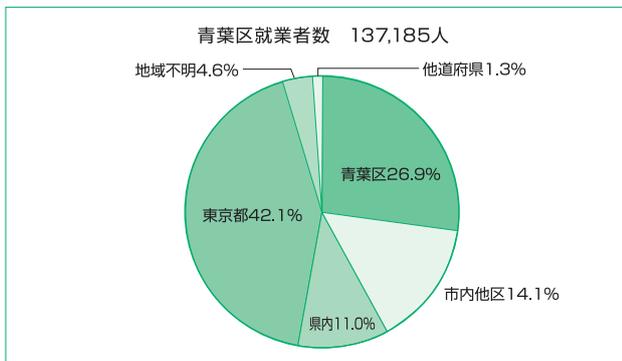
昼間人口の算出には、旅行、買物、娯楽などのための非定常的な移動は含まれません。

●18区別の昼夜間人口比率



※資料：国勢調査（平成22年10月1日現在）

●青葉区と横浜市の就業地・通学地の割合



※資料：国勢調査（平成22年10月1日現在）

ひ・と・こ・と



【東急田園都市線開通50周年】青葉区は、東京都へ通勤・通学する区民の割合が横浜市18区中1位です。都内へ向かう区民の主要な足である東急田園都市線（溝の口駅～長津田駅間）は、平成28年4月1日に開通50周年を迎えました。

2 人口・世帯

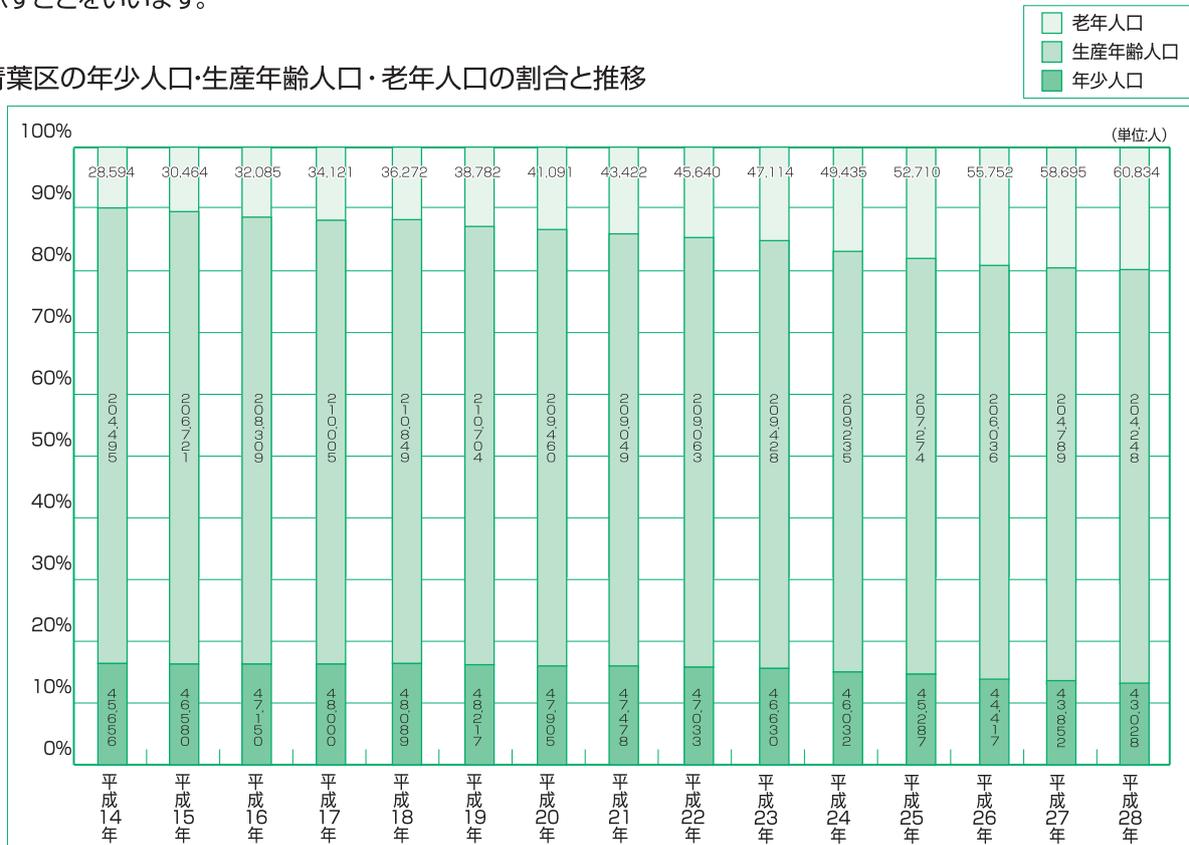


青葉区の老年人口・高齢化率は増加の傾向にあります。

(5) 年齢3区分別人口の推移

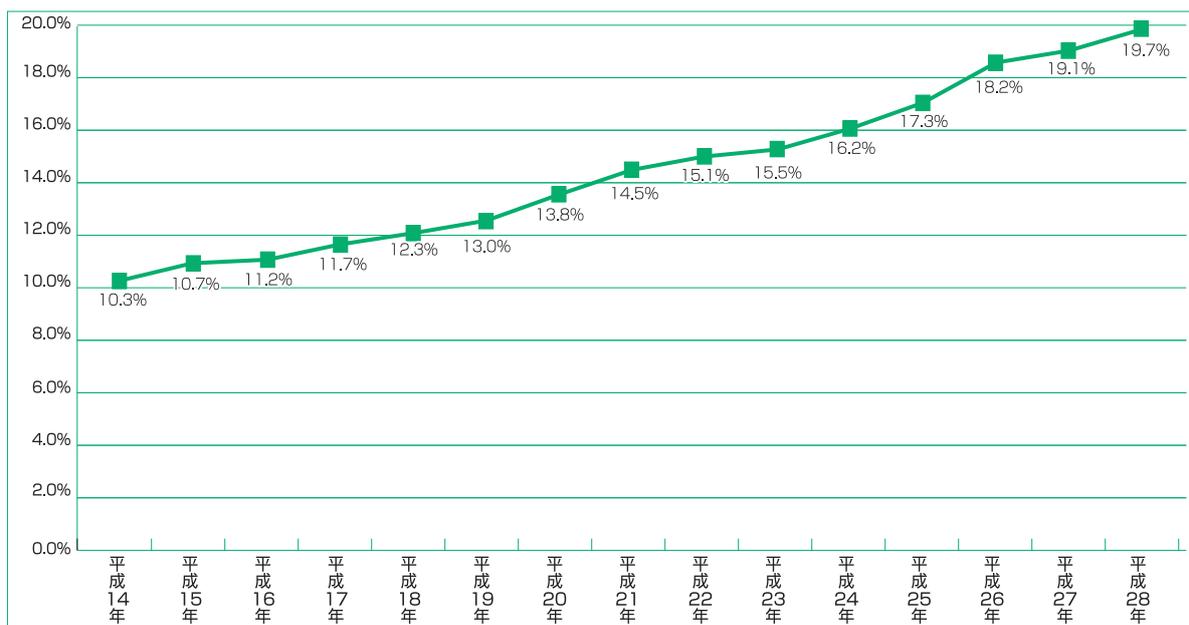
年齢3区分別人口とは、「年少人口(0～14歳)」、「生産年齢人口(15～64歳)」、「老年人口(65歳以上)」に分けて示すことをいいます。

●青葉区の年少人口・生産年齢人口・老年人口の割合と推移



※資料：横浜市町別・年齢人口(各年とも、3月31日現在)

●青葉区の高齢化率の推移



※資料：横浜市町別・年齢人口(各年とも、3月31日現在)

ひとこと



【次世代郊外まちづくり】横浜市では、高齢者が安心して暮らし続けられ、同時に若い世代を惹きつけるこれからの時代に合った郊外住宅地に再生させていく「次世代郊外まちづくり」の取り組みを、「青葉区たまプラーザ駅北側地区」をモデルとして、公民連携で推進しています。

2 人口・世帯



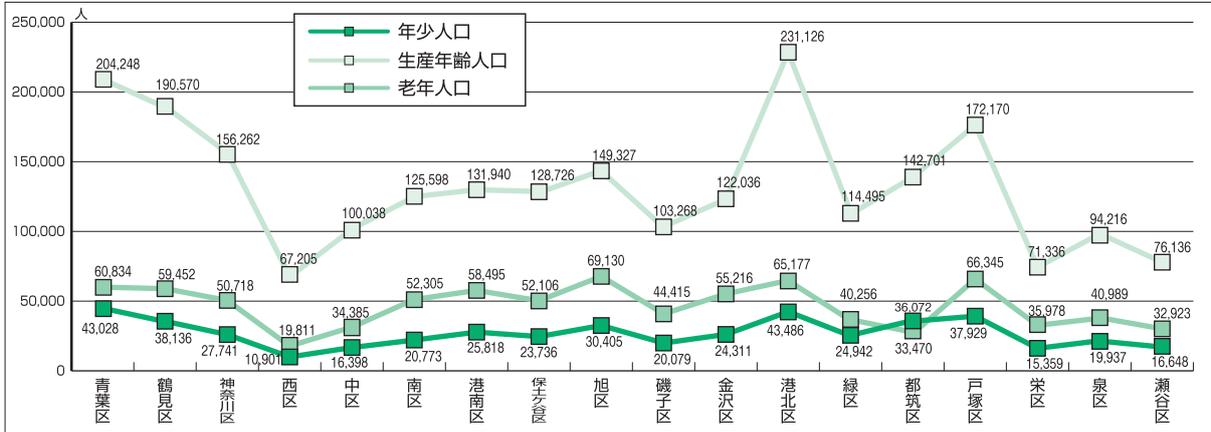
青葉区の平均寿命は、全国でもトップレベルです。

(6) 18区別の年齢3区分別人口

～ 青葉区の年少人口（15歳未満）は市内で2番目～

青葉区の年少人口（0～14歳）・生産年齢人口（15～64歳）は、ともに港北区に次いで市内で2番目に多く、老年人口（65歳以上）は、市内で4番目に多くなっています。

●18区の年齢3区分別人口



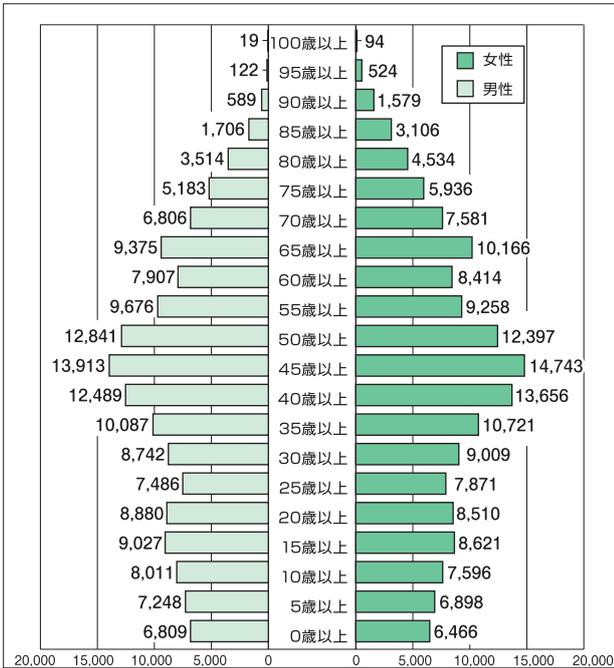
※資料：横浜市・各区分 年齢別男女別人口（平成28年3月31日現在）

(7) 年齢別の人口ピラミッド

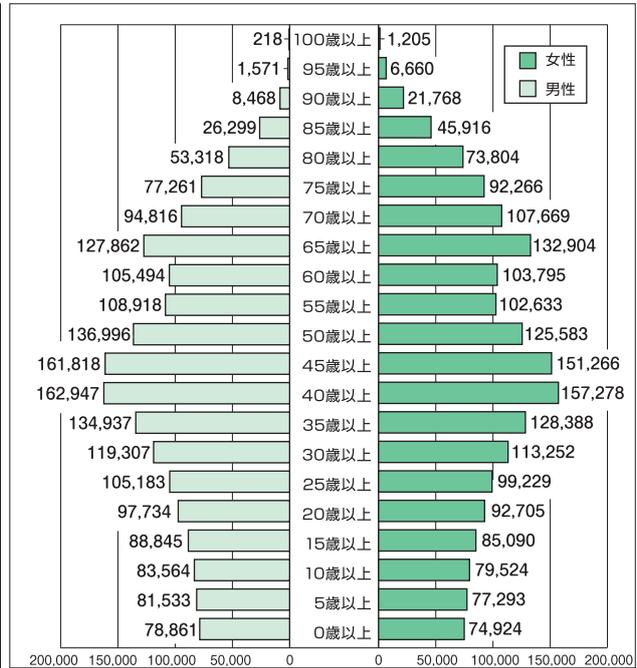
～ 青葉区の人口ピラミッドは団塊の世代に特徴がある～

青葉区の人口の構造の特徴は、第1次ベビーブーム（昭和22年～24年）の団塊の世代の比重が横浜市内のものより少なく第2次ベビーブーム（昭和46年～49年）の団塊ジュニアの年代の人口が中心となっています。

●青葉区の年齢別人口ピラミッド



●横浜市内の年齢別人口ピラミッド



※資料：横浜市・各区分 年齢別男女別人口（平成28年3月31日現在）

(8) 平均寿命の推移

	男性		女性	
	平均寿命(歳)	全国での順位	平均寿命(歳)	全国での順位
平成12年	80.3	3位	85.8	—
平成17年	81.7	1位	88.0	7位
平成22年	81.9	8位	88.0	20位

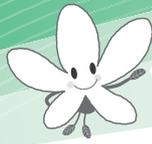
※資料：厚生労働省生命表

ひ・と・こ・と



【健康寿命】健康上の問題で日常生活が制限されることなく生活できる期間を健康寿命と言います。横浜市内では「健康寿命日本一」を目指し、「よこはまウォーキングポイント事業」や、「よこはま健康スタンプラリー」などを実施しています。皆様の積極的な参加をお待ちしています。

2 人口・世帯



青葉区の平均年齢は43.2歳。
市内で3番目に若いです。

(9) 平均年齢

(単位：歳)

順位	区名	平均年齢	順位	区名	平均年齢	順位	区名	平均年齢	
1位	都筑区	40.4	7位	神奈川区	44.3	13位	磯子区	46.5	
2位	港北区	42.9	8位	戸塚区	44.8	14位	港南区	46.8	
3位	青葉区	43.2	9位	瀬谷区	45.8	15位	金沢区	46.9	
4位	鶴見区	43.4	10位	中区	45.9	16位	旭区	47.0	
5位	緑区	44.0	11位	泉区	46.1	16位	南区	47.0	
6位	西区	44.2	12位	保土ヶ谷区	46.2	18位	栄区	47.3	
								横浜市	44.9

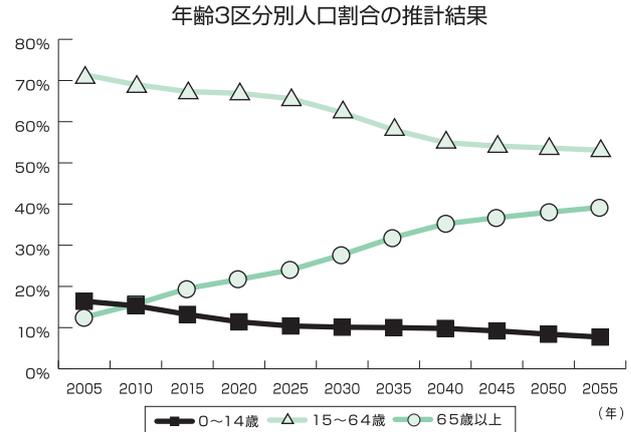
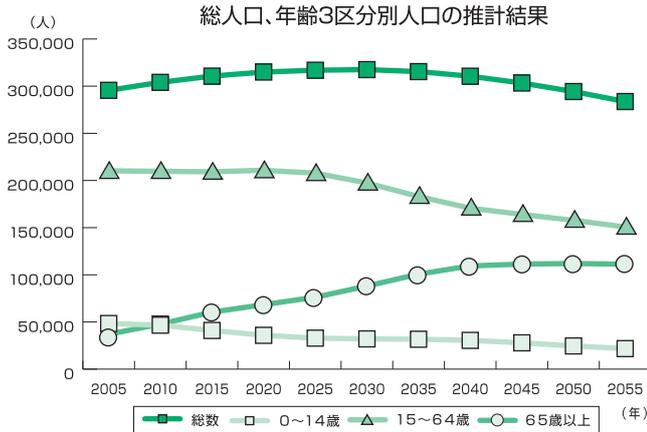
※資料：横浜市・各区分 年齢別男女別人口（平成28年3月31日現在）

(10) 将来人口推計

～ 2030(平成42)年の青葉区の人口は、310,038人と推計される ～

青葉区の人口は、今後10年程度は人口増加が続くと見込まれており、2030年の総人口は310,038人になると見込まれます。

年齢3区分別にみると、年少人口（15歳未満）は減少し続け、2030年の人口構成比は、10.8%になります。一方、老年人口（65歳以上）は、大幅に増加し、高齢化率は2030年で26.9%になると見込まれています。



総人口、年齢3区分別人口の推計結果

(単位：人)

		平成22年 2010年	平成27年 2015年	平成32年 2020年	平成37年 2025年	平成42年 2030年	平成47年 2035年	平成52年 2040年	平成57年 2045年	平成62年 2050年	平成67年 2055年	平成72年 2060年
人口	総数	304,297	308,861	311,409	311,688	310,038	306,334	302,693	298,912	291,836	281,753	269,736
	0～14歳	46,551	42,399	38,448	35,592	33,410	32,752	32,533	31,705	30,112	28,112	26,449
	15～64歳	209,420	207,348	207,312	203,482	193,197	178,436	167,524	161,996	158,771	155,217	150,196
	65歳以上	48,326	59,114	65,649	72,614	83,431	95,146	102,636	105,211	102,953	98,424	93,091
構成比	総数	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
	0～14歳	15.3%	13.7%	12.3%	11.4%	10.8%	10.7%	10.7%	10.6%	10.3%	10.0%	9.8%
	15～64歳	68.8%	67.1%	66.6%	65.3%	62.3%	58.2%	55.3%	54.2%	54.4%	55.1%	55.7%
	65歳以上	15.9%	19.2%	21.1%	23.3%	26.9%	31.1%	34.0%	35.2%	35.3%	34.9%	34.5%

※資料：横浜市将来人口推計

【参考】

この将来人口推計は、2010(平成22年)年国勢調査による人口及び世帯数を基準として、出生、死亡の将来値の推移を、高位、中位、低位の3つの仮定値を設定し組み合わせ推計しています。また、2040(平成52)年以降のデータは、参考値です。

ひ・と・こ・と



【青葉区に住み続けたい人は8割を超える】平成28年度の青葉区区民意識調査では、84.3%の人が「青葉区に住み続けたい」と回答しました。平成23年度の調査以降、一貫して8割を超えています。青葉区区民意識調査の詳細なデータは、青葉区ホームページに掲載しています。



あなたの住んでいる町の
詳しいデータです。

(11) 青葉区の町丁別のデータ

町名	人 口			平均年齢	設置年月日
	年少人口	生産人口	老年人口		
桂台一丁目	346	1,520	395	41.8	昭和57年 1月 10日
桂台二丁目	679	2,955	814	42.3	昭和57年 1月 10日
元石川	379	1,919	658	44.4	昭和14年 4月 1日
美しが丘一丁目	610	2,937	1,171	45.6	昭和44年 1月 15日
美しが丘二丁目	1,401	5,056	741	38.2	昭和44年 1月 15日
美しが丘三丁目	373	1,662	831	47.4	昭和44年 1月 15日
美しが丘四丁目	738	3,657	1,303	44.7	昭和47年 7月 26日
美しが丘五丁目	720	3,518	728	41.0	昭和47年 7月 26日
往田	1,357	7,197	1,817	42.6	昭和14年 4月 1日
往田北一丁目	326	1,373	253	40.1	昭和53年 4月 29日
往田北二丁目	138	944	510	49.4	昭和53年 4月 29日
往田北三丁目	288	1,197	236	40.4	昭和53年 4月 29日
往田西一丁目	382	1,817	271	39.2	昭和58年 9月 11日
往田西二丁目	661	2,739	453	39.0	昭和58年 9月 11日
往田西三丁目	478	1,833	407	40.1	昭和58年 9月 11日
往田西四丁目	338	1,122	210	38.1	昭和58年 9月 25日
往田西五丁目	171	940	391	46.9	昭和58年 9月 25日
往子田一丁目	210	862	147	39.5	昭和59年 4月 29日
往子田二丁目	572	2,617	671	42.2	昭和59年 4月 29日
往子田三丁目	288	1,289	349	42.2	昭和59年 4月 29日
市ヶ尾町	2,137	12,380	3,921	44.5	昭和14年 4月 1日
下谷本	4	49	16	47.3	昭和14年 4月 1日
藤が丘一丁目	1,108	5,384	1,382	42.0	昭和41年 11月 6日
藤が丘二丁目	1,053	5,506	1,321	42.4	昭和41年 11月 6日
梅が丘	725	3,610	1,159	44.3	昭和41年 11月 6日
千草台	867	4,403	1,233	43.2	昭和43年 8月 6日
つらじり	783	3,790	1,074	43.6	昭和39年 3月 31日
恩田	1,059	5,433	1,430	42.3	昭和42年 11月 16日
榎田	366	1,878	789	46.2	昭和14年 4月 1日
松が丘	810	3,935	1,016	42.2	昭和42年 5月 5日
桜風	908	4,160	1,037	42.1	昭和42年 5月 5日
青葉台一丁目	876	4,810	1,563	45.0	昭和42年 5月 5日
青葉台二丁目	476	2,554	1,255	47.8	昭和42年 5月 5日
若草台	944	3,444	712	38.9	昭和42年 5月 5日
若草台	401	2,165	857	45.9	昭和46年 1月 26日
田奈町	638	3,429	836	42.0	昭和46年 3月 26日
田奈町	939	4,955	2,925	50.1	昭和14年 4月 1日
奈良一丁目	124	487	136	40.9	平成 8年 9月 30日
奈良二丁目	315	1,212	291	39.9	平成 8年 9月 30日
奈良三丁目	483	2,254	303	38.7	平成 8年 9月 30日
奈良四丁目	387	2,126	433	42.0	平成 8年 9月 30日
奈良五丁目	355	1,644	304	39.9	平成 8年 9月 30日
緑山	0	0	0	0.0	昭和53年 2月 1日
上谷本	20	81	22	43.9	昭和14年 4月 1日
もえぎ野	464	2,438	906	44.9	昭和46年 1月 15日
柿の木	566	3,412	1,262	45.7	昭和49年 9月 26日
みけ	656	3,214	1,073	44.3	昭和50年 9月 28日
成合	0	15	32	66.9	昭和14年 4月 1日
たちばな台一丁目	411	2,089	603	43.6	昭和46年 1月 26日
たちばな台二丁目	382	1,894	749	45.1	昭和46年 1月 26日
鴨志田	1,042	5,008	2,442	46.3	昭和14年 4月 1日
寺家	27	184	115	52.8	昭和14年 4月 1日
鉄家	344	1,499	696	46.2	昭和14年 4月 1日
大場	1,350	6,256	1,857	43.3	昭和14年 4月 1日
さつきが丘	570	2,229	725	42.3	昭和45年 2月 26日
もみ木	223	1,080	725	49.9	昭和48年 10月 26日
すすき野一丁目	323	1,534	534	44.7	昭和48年 10月 26日
すすき野二丁目	236	1,516	1,119	51.6	昭和48年 10月 26日
すすき野三丁目	388	2,056	1,027	48.3	昭和48年 10月 26日
あざみ野一丁目	503	2,808	668	43.0	昭和51年 1月 15日
あざみ野二丁目	345	2,069	711	45.2	昭和51年 1月 15日
あざみ野三丁目	572	3,025	1,432	47.3	昭和51年 1月 15日
あざみ野四丁目	671	2,919	896	42.5	昭和51年 1月 15日
すみよし	687	3,130	925	42.0	昭和51年 7月 16日
新石川一丁目	661	3,012	449	38.4	昭和54年 2月 18日
新石川二丁目	516	2,728	530	40.7	昭和54年 2月 18日
新石川三丁目	551	2,407	359	37.5	昭和54年 2月 18日
新石川四丁目	642	2,960	588	40.6	昭和54年 2月 18日
新黒須	692	2,079	308	36.7	平成 元年 7月 16日
あかね台一丁目	386	1,886	530	43.0	平成 2年 2月 18日
あかね台二丁目	363	1,657	312	40.4	平成 2年 2月 18日
美しが丘西一丁目	488	1,460	243	37.6	平成 元年 11月 5日
美しが丘西二丁目	780	2,947	734	41.1	平成 元年 11月 5日
美しが丘西三丁目	737	3,152	1,114	44.5	平成 元年 11月 5日
あざみ野南一丁目	341	1,199	134	36.4	平成 4年 9月 6日
あざみ野南二丁目	250	1,163	211	40.3	平成 4年 9月 6日
あざみ野南三丁目	159	679	191	42.8	平成 4年 9月 6日
あざみ野南四丁目	273	805	100	36.4	平成 4年 9月 6日
みすずが丘	196	896	163	40.2	平成 7年 3月 16日
青葉区合計	43,028	204,248	60,834	43.2	平成 6年 11月 6日



2

人口・世帯



平成28年3月31日現在の登録者数

町名	面積 (km ²)	世帯数	人口			1世帯あたり人口 (人/世帯)	人口密度 (人/km ²)
			総数	男	女		
桂台一丁目	0.217	918	2,261	1,101	1,160	2.46	10,419
桂台二丁目	0.398	1,765	4,448	2,220	2,228	2.52	11,176
元石川町	0.916	1,342	2,956	1,467	1,489	2.20	3,227
美しが丘一丁目	0.329	2,303	4,718	2,172	2,546	2.05	14,340
美しが丘二丁目	0.500	2,873	7,198	3,455	3,743	2.51	14,396
美しが丘三丁目	0.373	1,197	2,866	1,344	1,522	2.39	7,684
美しが丘四丁目	0.457	2,646	5,698	2,785	2,913	2.15	12,468
美しが丘五丁目	0.338	2,296	4,966	2,392	2,574	2.16	14,692
往田町	1.122	4,637	10,371	5,080	5,291	2.24	9,243
往田北一丁目	0.165	781	1,952	946	1,006	2.50	11,830
往田北二丁目	0.178	781	1,592	814	778	2.04	8,944
往田北三丁目	0.171	715	1,721	801	920	2.41	10,064
往田西一丁目	0.245	1,169	2,470	1,332	1,138	2.11	10,082
往田西二丁目	0.286	1,416	3,853	1,890	1,963	2.72	13,472
往田西三丁目	0.213	992	2,718	1,300	1,418	2.74	12,761
往田西四丁目	0.138	601	1,670	832	838	2.78	12,101
往田西五丁目	0.158	570	1,502	723	779	2.64	9,506
往子田一丁目	0.158	414	1,219	601	618	2.94	7,715
往子田二丁目	0.347	1,370	3,860	1,874	1,986	2.82	11,124
往子田三丁目	0.209	699	1,926	932	994	2.76	9,215
市ヶ尾町	2.007	8,644	18,438	8,873	9,565	2.13	9,187
下谷本町	0.641	43	69	37	32	1.60	108
藤が丘一丁目	0.534	3,676	7,874	3,866	4,008	2.14	14,745
藤が丘二丁目	0.469	3,568	7,880	3,757	4,123	2.21	16,802
梅が丘	0.441	2,340	5,494	2,730	2,764	2.35	12,458
千草台	0.482	2,905	6,503	3,269	3,234	2.24	13,492
つらがり	0.350	2,434	5,647	2,663	2,984	2.32	16,134
しらと	0.669	3,699	7,922	3,916	4,006	2.14	11,842
恩田町	1.630	1,370	3,033	1,534	1,499	2.21	1,861
榎田丘	0.465	2,532	5,761	2,768	2,993	2.28	12,389
松風台	0.482	2,390	6,105	3,060	3,045	2.55	12,666
桜台	0.512	3,090	7,249	3,417	3,832	2.35	14,158
青葉台一丁目	0.316	2,172	4,285	1,993	2,292	1.97	13,560
青葉台二丁目	0.318	2,225	5,100	2,427	2,673	2.29	16,038
若草台	0.285	1,388	3,423	1,666	1,757	2.47	12,011
田奈	0.626	2,300	4,903	2,443	2,460	2.13	7,832
奈良	2.187	4,188	8,819	4,293	4,526	2.11	4,032
奈良一丁目	0.146	307	747	375	372	2.43	5,116
奈良二丁目	0.183	661	1,818	917	901	2.75	9,934
奈良三丁目	0.167	1,024	3,040	1,510	1,530	2.97	18,204
奈良四丁目	0.210	1,044	2,946	1,431	1,515	2.82	14,029
奈良五丁目	0.169	841	2,303	1,148	1,155	2.74	13,627
緑山	0.289	0	0	0	0	0.00	0
上谷本町	0.306	62	123	74	49	1.98	402
もえのぎ野	0.403	1,652	3,808	1,858	1,950	2.31	9,449
柿の木台	0.456	2,380	5,240	2,626	2,614	2.20	11,491
みけ台	0.425	2,092	4,943	2,403	2,540	2.36	11,631
成合	0.012	34	47	29	18	1.38	3,917
たちばな台一丁目	0.269	1,196	3,103	1,504	1,599	2.59	11,535
たちばな台二丁目	0.267	1,358	3,025	1,562	1,463	2.23	11,330
鴨志田町	1.612	3,635	8,492	4,263	4,229	2.34	5,268
寺家町	0.861	146	326	155	171	2.23	379
鉄場町	1.707	1,109	2,539	1,273	1,266	2.29	1,487
大さき	1.024	3,539	9,463	4,615	4,848	2.67	9,241
さきが丘	0.321	1,549	3,524	1,744	1,780	2.28	10,978
もみ野	0.183	884	2,028	943	1,085	2.29	11,082
すすき野一丁目	0.199	950	2,391	1,136	1,255	2.52	12,015
すすき野二丁目	0.185	1,300	2,871	1,372	1,499	2.21	15,519
すすき野三丁目	0.258	1,639	3,471	1,645	1,826	2.12	13,453
あざみ野一丁目	0.402	1,891	3,979	1,899	2,080	2.10	9,898
あざみ野二丁目	0.377	1,531	3,125	1,527	1,598	2.04	8,289
あざみ野三丁目	0.404	2,012	5,029	2,404	2,625	2.50	12,448
あざみ野四丁目	0.395	1,798	4,486	2,188	2,298	2.49	11,357
すみよし台	0.426	1,992	4,742	2,427	2,315	2.38	11,131
新石川一丁目	0.358	1,850	4,122	1,985	2,137	2.23	11,514
新石川二丁目	0.313	1,701	3,774	1,773	2,001	2.22	12,058
新石川三丁目	0.361	1,513	3,317	1,704	1,613	2.19	9,188
新石川四丁目	0.255	1,836	4,190	2,138	2,052	2.28	16,431
黒須田	0.308	1,056	3,079	1,522	1,557	2.92	9,997
あかね台一丁目	0.305	1,058	2,802	1,410	1,392	2.65	9,187
あかね台二丁目	0.241	831	2,332	1,144	1,188	2.81	9,676
美しが丘西一丁目	0.221	742	2,191	1,064	1,127	2.95	9,914
美しが丘西二丁目	0.488	1,546	4,461	2,169	2,292	2.89	9,141
美しが丘西三丁目	0.474	1,875	5,003	2,435	2,568	2.67	10,555
あざみ野南一丁目	0.160	625	1,674	816	858	2.68	10,463
あざみ野南二丁目	0.145	672	1,624	772	852	2.42	11,200
あざみ野南三丁目	0.171	364	1,029	509	520	2.83	6,018
あざみ野南四丁目	0.148	380	1,178	591	587	3.10	7,959
すみずが丘	0.122	408	1,255	597	658	3.08	10,287
青葉区合計	35.058	131,532	308,110	150,430	157,680	2.34	8,789

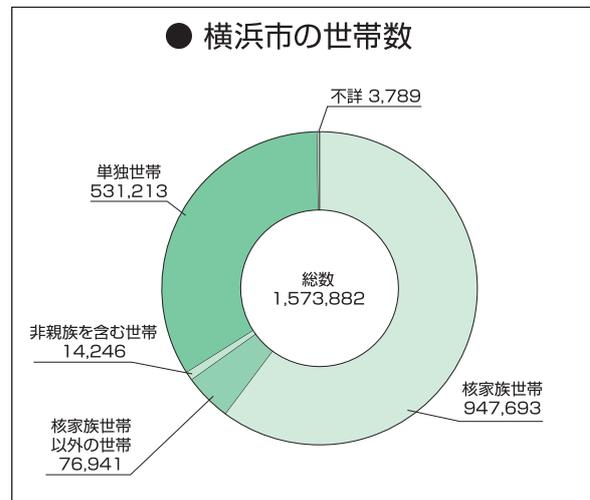
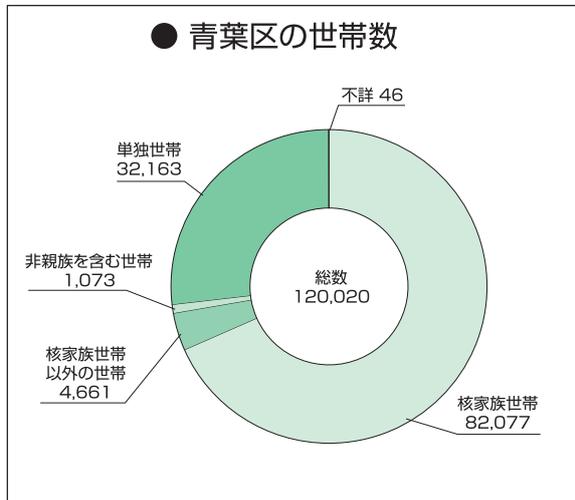


2 人口・世帯



青葉区の世帯数は、
横浜市18区中3位です。

(12) 世帯類型

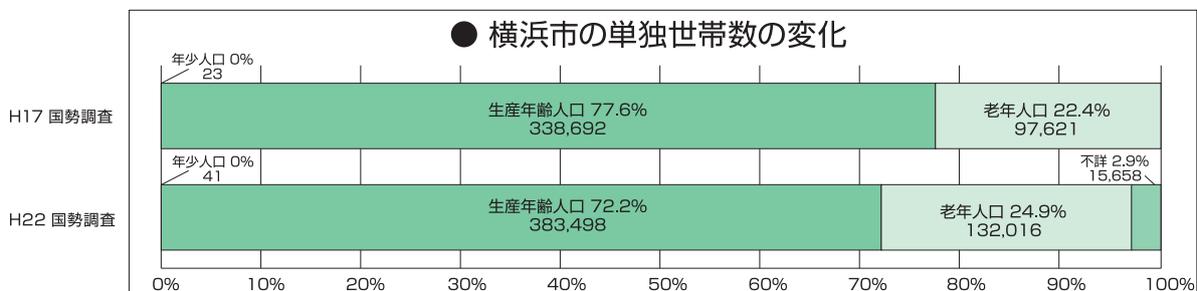
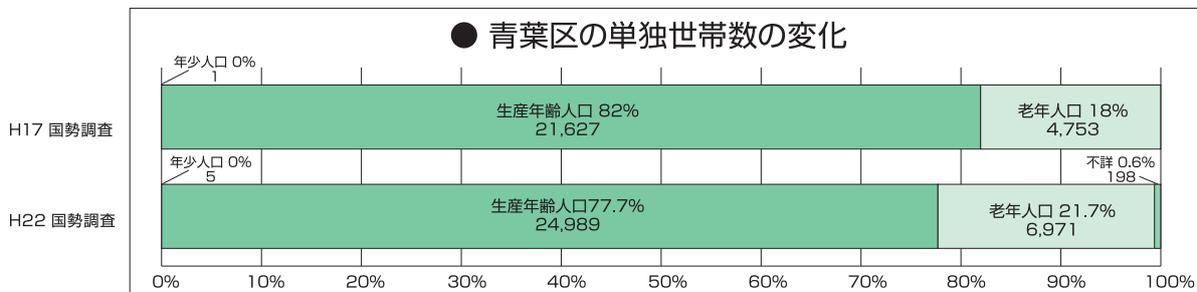


※資料：平成22年 国勢調査

※世帯数は、寄宿舎や寮、施設、病院、老人ホームなどに入院・入所している世帯を除いたものです。

～青葉区の単独世帯数のうち、65歳以上の高齢者単身世帯は、21.7%となっている～

横浜市と青葉区の単独世帯数の変化をみると、平成17年国勢調査から平成22年国勢調査までの間で、老年人口の割合は、確実に上昇していることがうかがえます。また、横浜市の平成17年から平成22年までの老年人口の増加率が2.5%であるのに対し、青葉区は3.7%と、やや高めとなっています。



ひとこと



【青葉かがやく生き生きプラン(青葉区地域福祉保健計画)】誰もが安心して自分らしく健やかに暮らせる地域づくりをめざし、区民、事業者、公的機関(行政・社会福祉協議会・地域ケアプラザ等)が地域の課題解決に協働して取り組むため、平成28年4月から第3期計画(平成28年度～32年度)を推進しています。



青葉区の学習・教育支援業の事業所数は、横浜市18区中1位です。

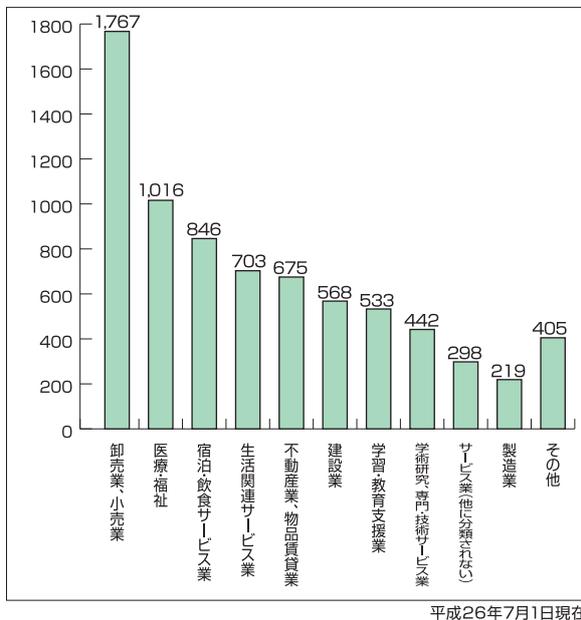
(1) 経済センサスから

青葉区内の事業所数は、卸売業・小売業の1,767事業所が最も多くなっています。学習・教育支援業の533事業所は市内で最も多く、医療・福祉の1,016事業所は港北区に次いで市内で2番目に多くなっています。

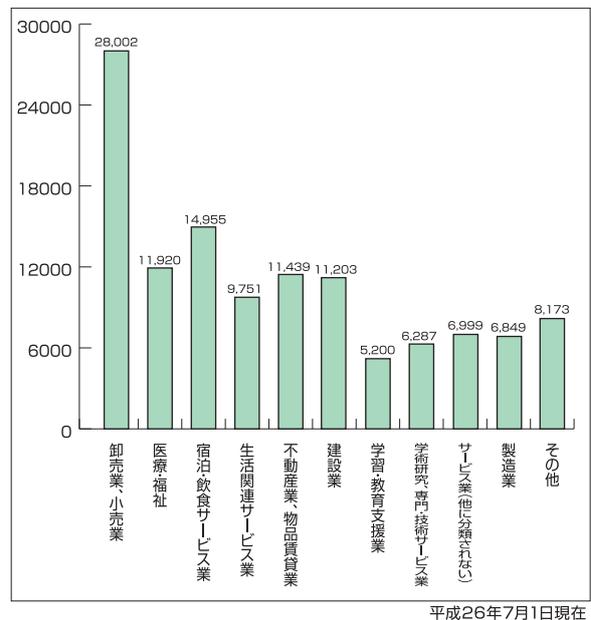
●青葉区の事業所数・従業者数

	事業所数	従業者数 (人)	基準日
平成21年度	7,389	77,048	平成21年2月1日
平成24年度	6,995	71,814	平成24年2月1日
平成26年度	7,472	80,190	平成26年7月1日

●青葉区の事業所数



●横浜市内の事業所数



●青葉区の町丁別事業所トップ20

順位	町丁名	事業所数	順位	町丁名	事業所数
1位	市ケ尾町	624	11位	鴨志田町	184
2位	青葉台二丁目	468	12位	美しが丘五丁目	175
3位	美しが丘一丁目	443	13位	藤が丘二丁目	165
4位	青葉台一丁目	268	14位	奈良町	149
5位	美しが丘二丁目	261	15位	榎が丘	136
6位	荏田町	245	16位	田奈町	135
7位	あざみ野二丁目	211	17位	新石川一丁目	132
8位	あざみ野一丁目	201	18位	鉄町	130
9位	しらとり台	190	19位	美しが丘四丁目	127
10位	藤が丘一丁目	185	20位	桜台	126

平成26年7月1日現在

ひ・と・と・と



【青葉区6大学連携事業】青葉区にキャンパスを有する大学・短大は6つあり、横浜市18区中1位です。青葉区では大学・短大と地域のつながりを深めるため基本協定を締結し、青葉区6大学連携講座、青葉6大学学生地域貢献活動を実施(平成28年度)しています。



青葉区の小売業の事業所数・従業員数は、減少の傾向にあります。

(2) 工業統計調査から（平成26年12月31日現在）

青葉区は、工業の用途地域の割合が横浜市全体と比べて少ないこともあり、工業事業所数も少ないです。

●青葉区の工業事業所数・従業者数等

青葉区

	事業所数	従業者数 (人)	製造品 出荷額 (百万円)	付加価値額 (百万円)
平成21年	59	1,511	22,972	8,902
平成22年	48	1,187	15,363	7,266
平成24年	53	1,434	19,847	9,698
平成25年	50	1,164	20,086	8,356
平成26年	52	1,357	25,754	10,689

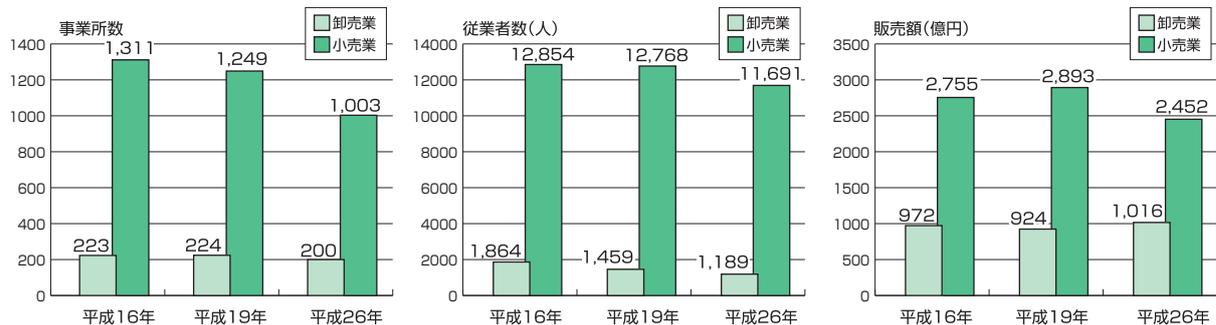
横浜市

	事業所数	従業者数 (人)	製造品 出荷額 (百万円)	付加価値額 (百万円)
平成21年	3,001	103,383	3,288,715	1,112,173
平成22年	2,800	100,203	4,070,210	1,208,675
平成24年	2,738	96,778	4,011,055	1,125,685
平成25年	2,580	93,095	4,104,709	988,913
平成26年	2,479	90,600	4,332,961	1,066,646

※平成23年は、工業統計調査は行われていません。

(3) 商業統計調査から（平成26年7月1日現在）

●青葉区の事業所数・従業者数・年間商品販売額



●青葉区の町丁別商業の事業所数トップ20

順位	町丁名	卸売業	小売業	総数	順位	町丁名	卸売業	小売業	総数
1位	美しが丘一丁目	2	155	157	11位	藤が丘二丁目	7	19	26
2位	市ケ尾町	18	91	109	11位	桜台	1	25	26
3位	青葉台二丁目	4	96	100	13位	柿の木台	5	19	24
4位	青葉台一丁目	7	47	54	14位	奈良一丁目	3	20	23
5位	荏田町	15	30	45	15位	鴨志田町	5	17	22
6位	あざみ野二丁目	2	38	40	16位	美しが丘五丁目	4	16	20
7位	しらとり台	7	26	33	16位	奈良町	3	17	20
8位	あざみ野一丁目	5	26	31	18位	美しが丘四丁目	4	14	18
9位	藤が丘一丁目	2	27	29	18位	つつしが丘	5	13	18
10位	美しが丘二丁目	2	26	28	18位	田奈町	5	13	18



青葉区の農家数は横浜市18区
中2位、住宅数は3位です。

(4) 2015年農林業センサスから(平成27年2月1日)

●農家数・従業者数・経営耕地面積

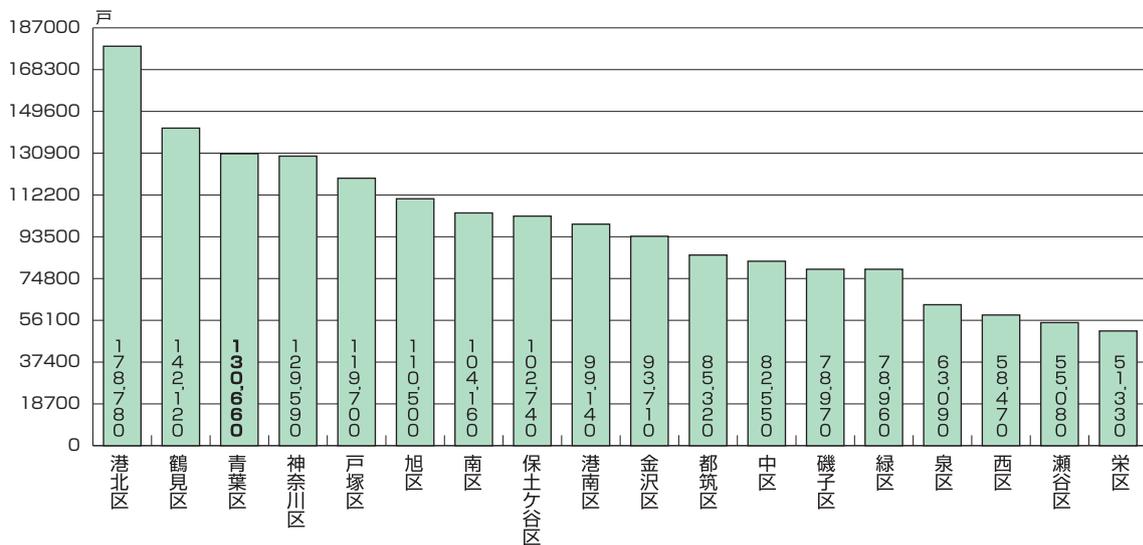
	農家数(戸)					農業従業者数 (販売農家) (人)	経営耕地面積 (a)	農家一戸あたりの 経営耕地面積 (a / 戸)
		販売農家		自給的農家				
		専業農家	兼業農家					
都 筑 区	479	275	124	151	204	640	19,300	40.3
青 葉 区	431	196	76	120	235	385	14,800	34.3
泉 区	375	263	123	140	112	583	27,200	72.5
緑 区	365	229	102	127	136	471	19,100	52.3
港 北 区	360	216	114	102	144	549	15,400	42.8
戸 塚 区	314	188	84	104	126	430	17,500	55.7
旭 区	312	146	54	92	166	259	11,600	37.2
瀬 谷 区	202	155	65	90	47	315	16,400	81.2
神 奈 川 区	159	128	78	50	31	339	12,800	80.5
栄 区	119	51	27	24	68	119	3,200	26.9
保土ヶ谷区	118	84	39	45	34	195	6,800	57.6
港 南 区	77	40	16	24	37	80	2,500	32.5
金 沢 区	65	21	2	19	44	37	900	13.8
鶴 見 区	44	19	7	12	25	47	1,000	22.7
磯 子 区	25	14	6	8	11	25	600	24.0
南 区	5	4	1	3	1	8	×	×
中 区	1	0	0	0	1	0	×	×
西 区	0	0	0	0	0	0	0	0.0
横 浜 市	3,451	2,029	918	1,111	1,422	4,482	169,100	49.0

資料：2015年農林業センサス 農林業経営体調査結果報告

- 注1) 平成27年2月1日現在の経営耕地面積が10a以上の農業を営む世帯又は経営耕地面積が10a未満であっても調査期日前1年間の農産物販売金額が15万円以上あった世帯を農家としています。
- 注2) 経営耕地面積については、神奈川県統計ページではhaで公表されており、青葉区でaに換算しています(1ha=100a)。
- 注3) ×は秘匿です。秘匿とは、集計結果をそのまま公表すると、個々の回答の内容が漏れる恐れがあるために、該当数値を伏せるものです。

(5) 住宅・土地統計調査から(平成25年10月1日)

●18区別の住宅数



ひ・と・こ・と



【住宅の省エネルギー設備】平成25年住宅・土地統計調査によると、青葉区内の太陽光を利用した発電機器を設置した住宅(1,630戸)および二重サッシまたは複数ガラスの窓を設置した住宅(34,920戸)の数は、ともに横浜市18区中1位でした。

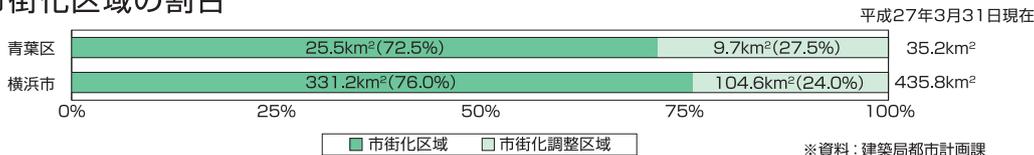


青葉区の公園は、街区公園の割合が半数近くを占めています。

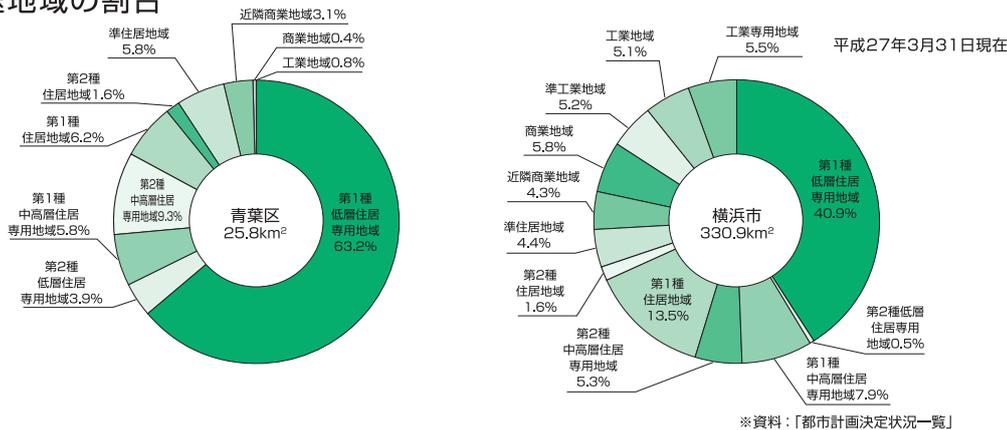
(1) 土地利用

～ 青葉区は住居系の用途地域の割合が高い～

ア 市街化区域の割合



イ 用途地域の割合



第1種低層住居専用地域	: 建ぺい率 30～60%、容積率 60～100%	準住居地域	: 建ぺい率 60%、容積率 200%
第2種低層住居専用地域	: // 40～60%、 // 80～150%	近隣商業地域	: // 80%、 // 200～400%
第1種中高層住居専用地域	: // 60%、 // 150%	商業地域	: // 80%、 // 400～800%
第2種中高層住居専用地域	: // 60%、 // 150%	準工業地域	: // 60%、 // 200～400%
第1種住居地域	: // 60%、 // 200%	工業地域	: // 60%、 // 200%
第2種住居地域	: // 60%、 // 200%	工業専用地域	: // 40%～60%、容積率 200%

(2) 公園等

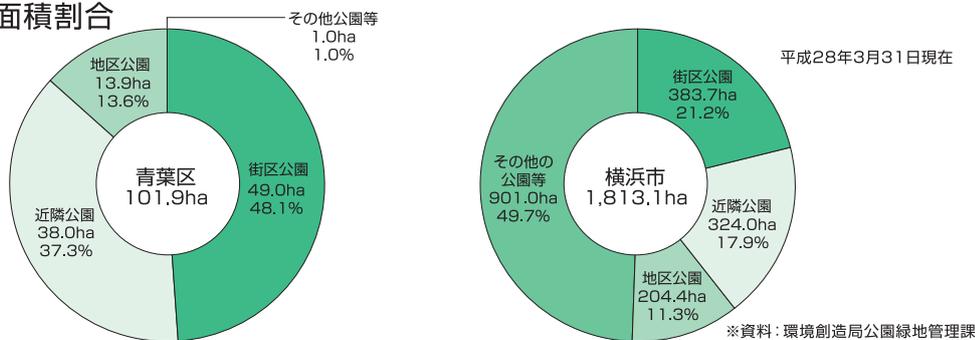
ア 公開公園数・面積

	地区公園		近隣公園		街区公園		その他公園等		合計		1公園あたりの面積 (ha)
	(カ所)	(ha)	(カ所)	(ha)	(カ所)	(ha)	(カ所)	(ha)	(カ所)	(ha)	
青葉区	4	13.9	26	38.0	197	49.0	3	1.0	230	101.9	0.44
横浜市	45	204.4	195	324.0	2,291	383.7	127	901.0	2,658	1,813.1	0.68

※資料：環境創造局公園緑地管理課

- 注1) 県立公園を含みます。
- 注2) 地区公園：主に徒歩圏内の方の利用を目的とした公園で、誘致距離は1kmの範囲です。面積は4haを基準としています。
- 近隣公園：主に近隣に居住する方の利用を目的とした公園で、誘致距離は500mの範囲です。面積は2haを基準としています。
- 街区公園：主に街区内に居住する方の利用を目的とした公園で、誘致距離は250mの範囲です。面積は0.25haを基準としています。
- その他の公園等：緑地・緑道、運動公園などをいいます。

イ 公園の面積割合



ひとこと



【横浜で一番長いローラーすべり台】こどもの国園内にあるローラーすべり台は全長110メートルで、横浜市内で一番長いものです。子どもだけでなく、おとなも楽しめるようになっています。他の遊具とともにフィールドゲームコースの一部にもなっていて、ミニアスレチック的な遊具としても楽しめます。

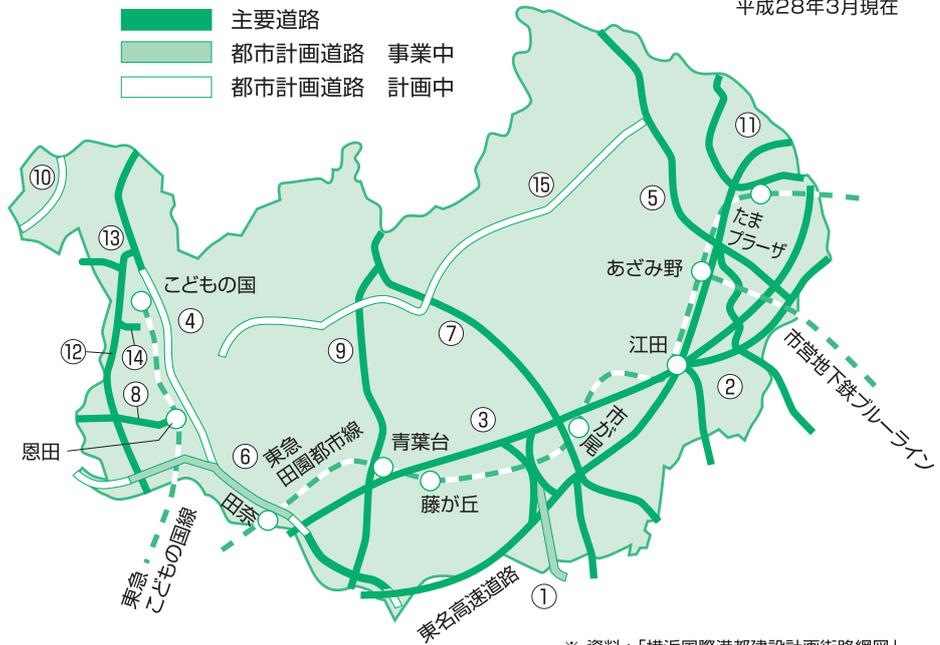


青葉区の道路延長は、
横浜市18区中1位です。

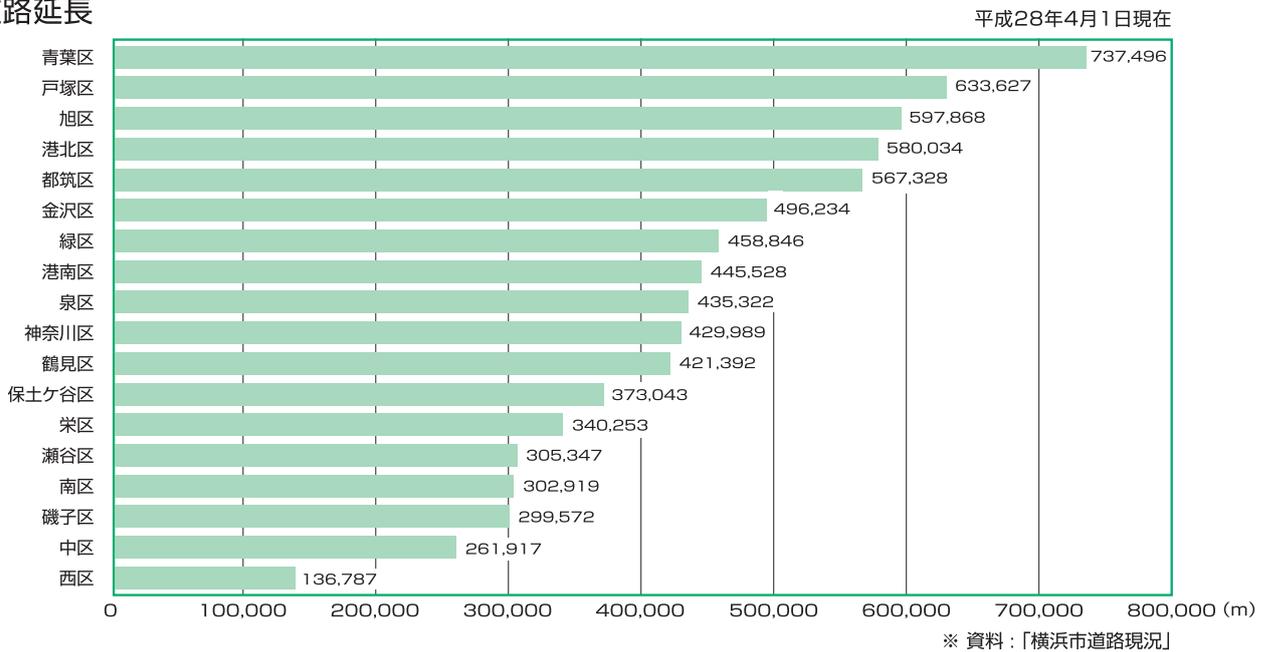
(3) 道路・交通

ア 道路

- ① 高速横浜環状北西線
- ② 新横浜元石川線
- ③ 国道246号
- ④ 真光寺長津田線
- ⑤ 日吉元石川線
- ⑥ 川崎町田線
- ⑦ 横浜上麻生線
- ⑧ 恩田線
- ⑨ 環状4号線
- ⑩ 柿生町田線
- ⑪ 元石川線
- ⑫ 長津田奈良線
- ⑬ 奈良2号線
- ⑭ 奈良3号線
- ⑮ 恩田元石川線



イ 道路延長



ウ 街路樹の状況

平成28年3月31日現在

	イチョウ	サクラ類	トウカエデ	ユリノキ	ハナミズキ	ケヤキ	プラタナス	ハナノキ	アキニレ	ヤマボウシ	その他
青葉区	3,218	1,711	1,628	1,411	1,718	1,394	144	846	663	597	2,079
横浜市	16,258	7,963	5,062	9,089	5,888	6,346	2,647	3,251	2,959	2,003	26,782

注)単位：本

※ 資料：道路局施設課

ひとこと

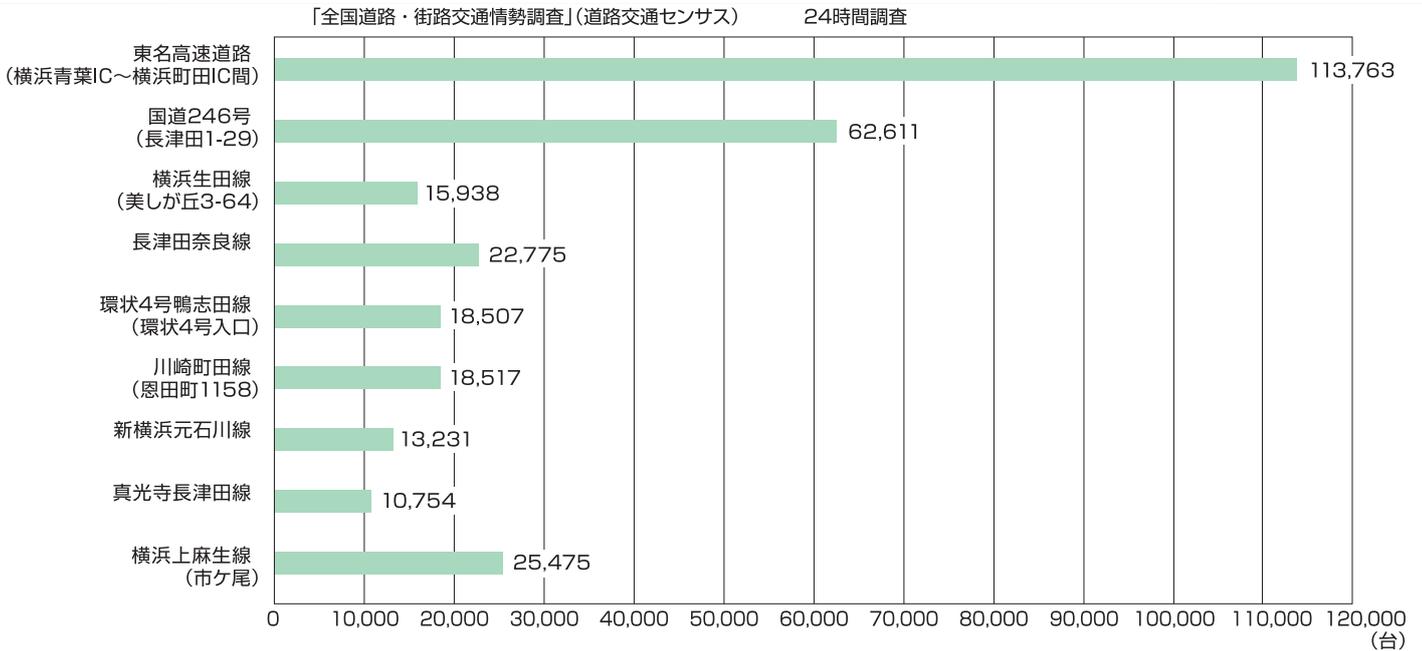


【高速横浜環状北西線】東名高速道路(横浜青葉インターチェンジ)と第三京浜道路(港北インターチェンジ)を結び、延長約7.1 kmの自動車専用道路を建設中です。完成すると、建設中の高速横浜環状北線と一体となり、東名高速道路から横浜港までが直結されます。



青葉区内の自動車交通量は、東名高速道路が突出して多くなっています。

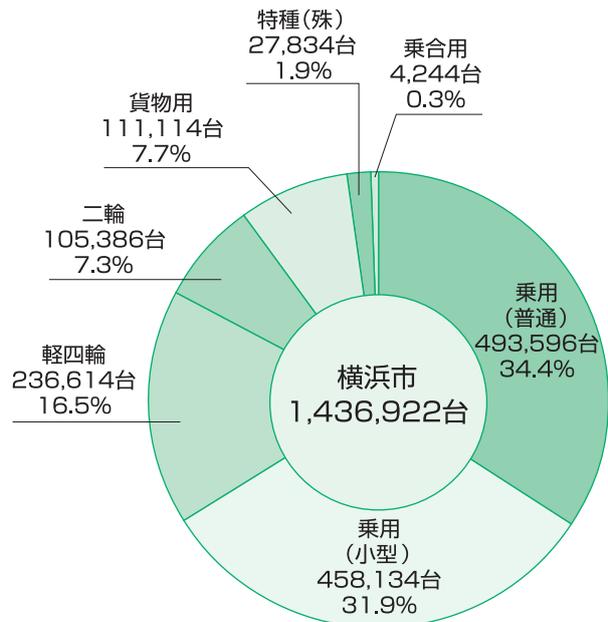
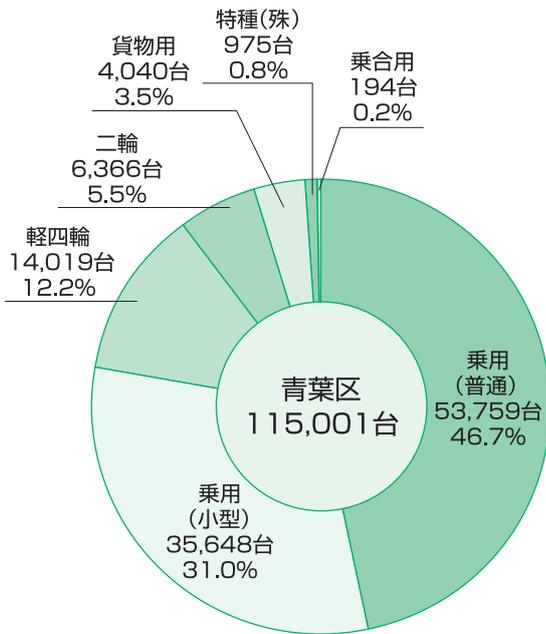
(4) 自動車交通量



(5) 自動車登録台数

～ 青葉区は乗用の割合が約8割を占め、普通乗用が小型乗用より10ポイント以上多い～
(3ナンバー) (5ナンバー)

平成27年3月



注) 特種(殊): 救急車、タンクローリー、冷凍車、ロードローラー、フォークリフト等

※ 資料 国土交通省 関東運輸局 神奈川運輸支局

ひとこと



【ハマロード・サポーター】地域の身近な道路を対象に、地域のボランティア団体と行政が協力して、身近な道路の美化や清掃等を行っていきこうという制度です。青葉区では、35団体の皆様が道路の里親となって、地域の道づくり・町づくりに参加しています(平成28年11月現在)。



交通事故の件数は、青葉区・横浜市ともに減少しています。

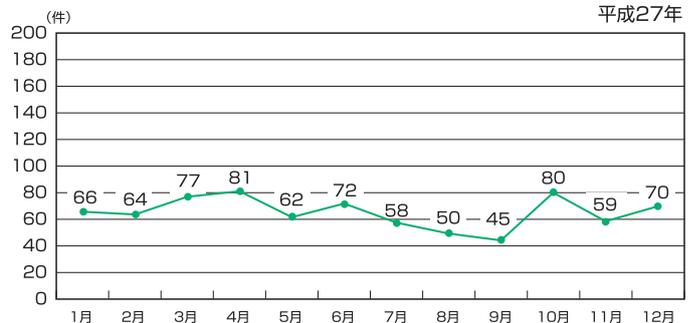
(6) 交通事故

●交通事故件数・負傷者数・死亡者数

	年	件数 (件)	負傷者数(人)			死亡者数 (人)	1日平均 件数(件)
			重傷	軽傷	計		
青葉区	平成24年	880	45	946	991	11	2.4
	平成25年	833	17	969	986	4	2.3
	平成26年	821	24	949	973	3	2.3
	平成27年	784	26	892	918	9	2.2
横浜市	平成24年	13,158	529	14,899	15,428	66	36.0
	平成25年	12,248	447	13,930	14,377	61	33.5
	平成26年	10,989	418	12,397	12,815	66	30.0
	平成27年	10,397	447	11,685	12,132	72	28.0

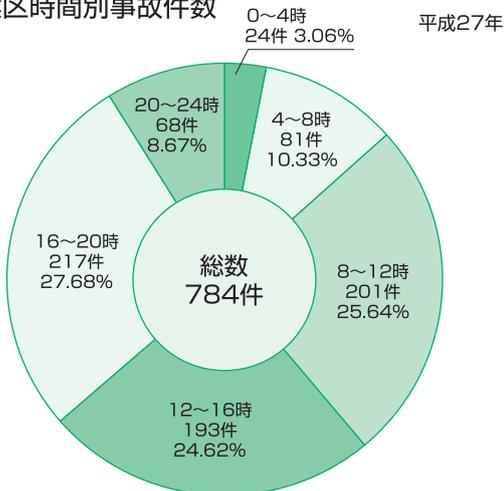
※ 資料：「平成27年 青葉区の交通事故状況」

●青葉区月別事故件数



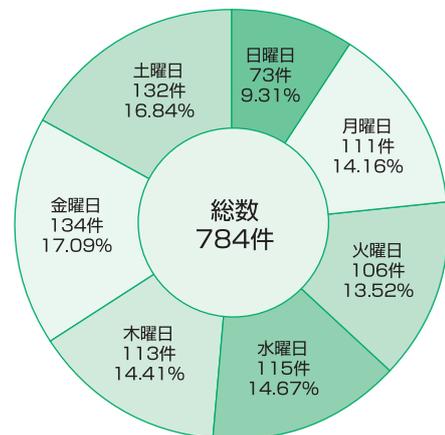
※ 資料：「平成27年 青葉区の交通事故状況」

●青葉区時間別事故件数



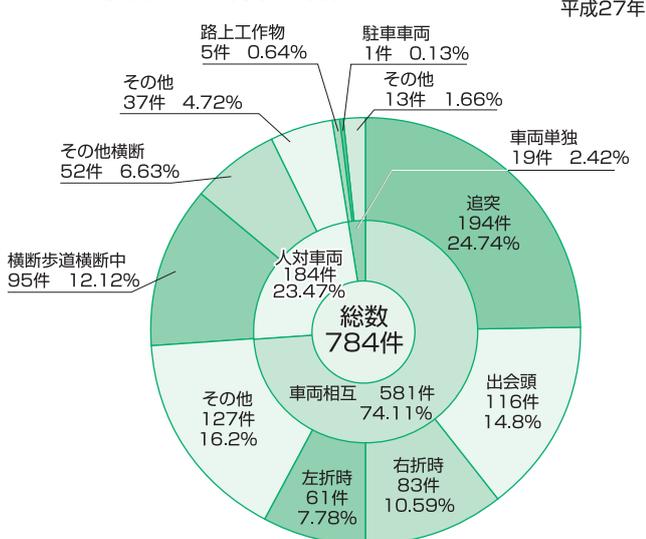
※ 資料：「平成27年 青葉区の交通事故状況」

●青葉区曜日別事故件数



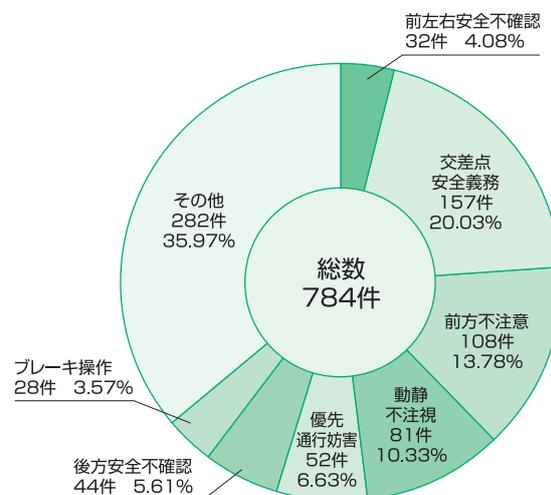
※ 資料：「平成27年 青葉区の交通事故状況」

●青葉区類型別事故件数



※ 資料：「平成27年 青葉区の交通事故状況」

●青葉区原因別事故件数

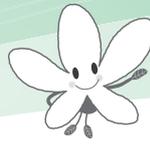


※ 資料：「平成27年 青葉区の交通事故状況」

ひとこと



【首都圏ではじめての市民向け“ハマの自転車保険”】(一財)横浜市交通安全協会内に「自転車会」が設立され、平成28年2月1日から会員特典として、これまでなかった団体自転車保険に加入できるようになりました。横浜市在住、在勤・在学又は横浜市内で自転車を利用する方が加入できます。

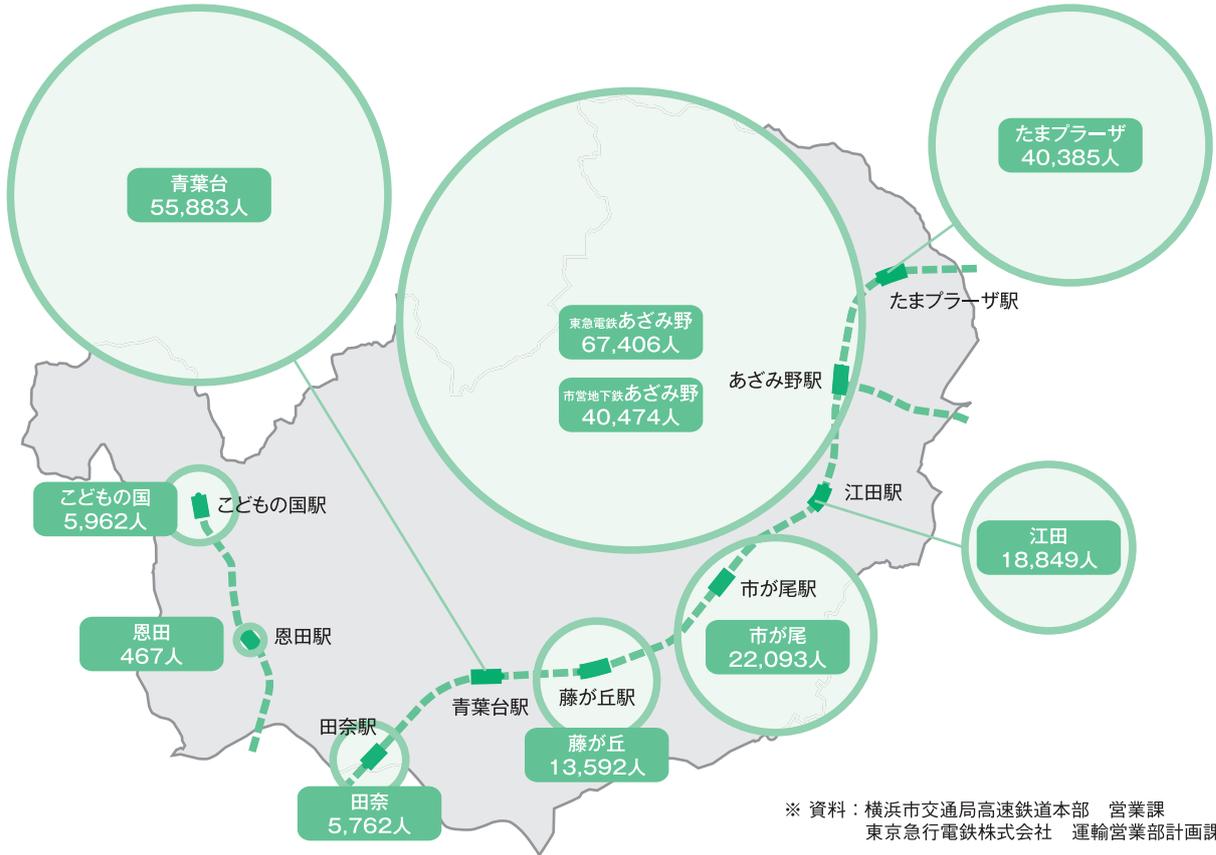


鉄道の乗客数は、乗換駅であるあざみ野駅が最も多いです。

(7) 鉄道

●青葉区内各駅1日あたり乗客数の推移

	市営地下鉄		東急田園都市線						東急こどもの国線	
	あざみ野駅	たまプラーザ駅	あざみ野駅	江田駅	市が尾駅	藤が丘駅	青葉台駅	田奈駅	恩田駅	こどもの国駅
平成25年度	40,424	39,137	67,355	18,351	21,811	13,439	55,923	5,820	494	6,200
平成26年度	39,879	39,221	66,719	18,412	21,528	13,514	55,002	5,789	481	6,021
平成27年度	40,474	40,385	67,406	18,849	22,093	13,592	55,883	5,762	467	5,962



※ 資料：横浜市交通局高速鉄道本部 営業課
東京急行電鉄株式会社 運輸営業部計画課

(8) ガス・水道

～ 青葉区の1世帯1日あたりのガス・水道消費量は、横浜市平均を上回る ～

●ガス

平成26年度

	需要戸数 (戸)	うち家庭用 (戸)	年間消費量 (1,000 m ³)	うち家庭用 (1,000 m ³)	1世帯1日あたりの使用量 (家庭用のみ) (m ³)
青葉区	120,708	117,313	64,746	48,759	1.14
横浜市	1,453,672	1,393,939	1,020,890	497,835	0.98

注1) 需要戸数には、業務用・医療用等を含みます。メーター取付数の年度末の数値です。

※ 資料：東京ガス株式会社 横浜支店 地域広報グループ

注2) ガス消費量は45MJ/m³で換算しています。

注3) 1世帯1日あたりの消費量については、区推計です。

●水道

平成26年度

	給水戸数 (戸)	うち家庭用 (戸)	年間使用水量 (1,000 m ³)	うち家庭用 (1,000 m ³)	1世帯1日あたりの使用量 (家庭用のみ) (m ³)
青葉区	138,426	133,033	29,376	25,630	0.53
横浜市	1,809,013	1,720,397	380,066	301,283	0.48

注1) 給水戸数には、業務用・公衆浴場用等を含みます。平成26年度末の数値です。

※ 資料：横浜市水道局 総務部 総務課

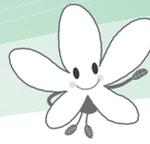
注2) 1世帯1日あたりの使用量については、区推計です。

ひ・と・こ・と



【ブルーライン快速運転】市営地下鉄では、平成27年7月18日からブルーラインの快速運転を実施しています。主要駅間の所要時間が短縮し、利便性が向上しました。

(あざみ野駅からの所要時間 新横浜駅:16分、横浜駅:25分、桜木町駅:29分、関内駅:31分)



1人一日あたりの燃やすごみ量は、青葉区・横浜市ともに減少しています。

(9) ごみ

～青葉区の平成27年度の燃やすごみ量は、26年度に比べ31トンの増加。

1人一日あたりの燃やすごみ量(原単位)は、平成26年度比1グラム(0.2%)の削減。～

※平成28年度「アクション青葉」キーワードは5つ!「手つかず食品の削減、食べ残しをしない」・「生ごみの水切り」・「分別の徹底」・「せん定枝や草の乾燥」・「本のリユースを通じた古紙の削減、容器包装等の資源物の削減」です。

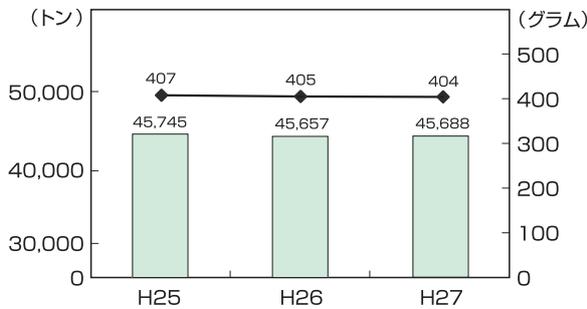
●燃やすごみ量・1人一日あたりの燃やすごみ量(平成27年度)

	燃やすごみ量 (トン)			1人一日あたりの燃やすごみ量 (グラム)		
		対26年度比	対25年度比		対26年度比	対25年度比
青葉区	45,688	+0.1%	▲0.1%	404	▲0.2%	▲0.7%
横浜市	556,024	▲0.7%	▲1.4%	409	▲1.0%	▲1.9%

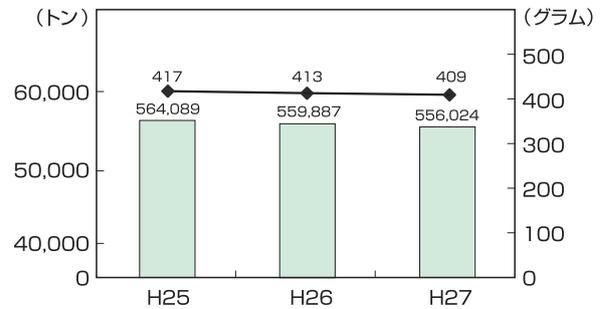
※ 資料：青葉区地域振興課

●燃やすごみ量の推移

【青葉区】



【横浜市】



※ 資料：青葉区地域振興課

●青葉区燃やすごみ量の年度別・月別推移

(単位：トン)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
H25年度	4,059	4,107	3,886	3,941	3,828	3,705	3,710	4,014	4,003	3,718	2,976	3,798	45,745
H26年度	3,825	4,305	3,798	3,870	3,853	3,887	3,704	3,727	4,269	3,691	3,056	3,671	45,657
前年度差	△234	198	△88	△71	25	182	△6	△287	266	△27	80	△127	△88
H27年度	3,563	4,418	3,982	3,784	3,807	3,784	3,972	3,716	4,087	3,747	3,335	3,495	45,688
前年度差	△262	113	184	△86	△46	△103	268	△11	△182	56	279	△176	31

※ 資料：青葉区地域振興課

●青葉区資源ごみ(缶・びん・ペットボトル・プラスチック製容器包装など)の年度別・月別推移

(単位：トン)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
H25年度	778	804	725	814	761	737	791	701	729	806	636	742	9,024
H26年度	748	775	716	764	735	730	735	683	743	801	653	711	8,794
前年度差	△30	△29	△9	△50	△26	△7	△56	△18	14	△5	17	△31	△230
H27年度	725	759	724	761	712	741	760	690	755	778	657	756	8,818
前年度差	△23	△16	8	△3	△23	11	25	7	12	△23	4	45	24

※実際に資源化された量です。
※資源集団回収量は含まれません。

※ 資料：青葉区地域振興課

ひ・と・こ・と



【あおば区民文庫(リユース文庫)】ご家庭で読み終わって不要となった本をリユース(再利用)することにより、資源の有効活用とごみの減量を図る取り組みを各区で実施しています。青葉区では、本の受入・提供スペースを青葉区役所、山内図書館、資源循環局青葉事務所、地区センター等に設置しています。



119番通報はあわてず、
落ち着いてお願いします。

(10)消防・救急

～ 平成27年の青葉区の火災・救急件数は、前年より増加～

ア 消防

●火災発生状況

(単位：件)

		総数	建物火災	林野	車両火災	船舶火災	雑草火災	その他
青葉区	平成25年	52	26	—	6	—	7	13
	平成26年	38	20	—	7	—	5	6
	平成27年	54	29	—	8	—	—	17
横浜市	平成25年	968	540	—	59	2	—	367
	平成26年	950	535	—	76	—	—	339
	平成27年	750	465	—	75	2	—	208

※ 資料：青葉消防署警防課

●月別火災発生件数

(単位：件)

		1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
青葉区	平成25年	1	9	8	4	5	2	2	4	4	3	3	7	52
	平成26年	4	4	4	3	4	0	3	2	5	3	3	3	38
	平成27年	7	7	1	1	3	6	4	2	5	8	5	5	54
横浜市	平成25年	123	90	100	83	76	60	73	73	59	50	90	91	968
	平成26年	97	94	118	81	81	51	68	72	76	54	83	75	950
	平成27年	87	87	76	48	64	43	49	64	42	58	54	78	750

※ 資料：青葉消防署警防課

●火災の主な原因

(単位：件)

		第1位	第2位	第3位	第4位	第5位
青葉区	平成25年	放火 (疑いを含む) 8	接続器 (配線器具) 5	たばこ 5	火遊び 5	(車両) 排気管 3
	平成26年	たばこ 7	枯草焼き 3	放火 (疑いを含む) 2	こんろ 2	食用油 過熱出火 2
	平成27年	放火 (疑いを含む) 9	たばこ 6	こんろ 6	ストーブ 3	電気機器 3
横浜市	平成25年	放火 (疑いを含む) 310	たばこ 136	こんろ 45	食用油 過熱出火 43	ストーブ 27
	平成26年	放火 (疑いを含む) 306	たばこ 118	こんろ 55	食用油 過熱出火 51	ストーブ 32
	平成27年	放火 (疑いを含む) 174	こんろ 100	たばこ 100	電気機器 36	接続器 (配線器具) 30

※ 資料：青葉消防署警防課

●青葉区町丁別放火火災(疑いを含む)発生状況(平成27年)

(単位：件)

市ヶ尾町	美しが丘一丁目	荏田町	寺家町	計
3	1	4	1	9

※ 資料：青葉消防署警防課

イ 救急

●救急出動件数

(単位：件)

		急病	一般負傷	交通事故	その他	合計
青葉区	平成25年	6,349	1,851	749	853	9,802
	平成26年	6,584	1,903	732	897	10,116
	平成27年	6,764	1,907	737	894	10,302
横浜市	平成25年	115,803	29,934	12,419	15,616	173,772
	平成26年	117,981	30,860	11,717	15,561	176,119
	平成27年	119,394	30,977	11,584	16,389	178,344

※ 資料：青葉消防署警防課



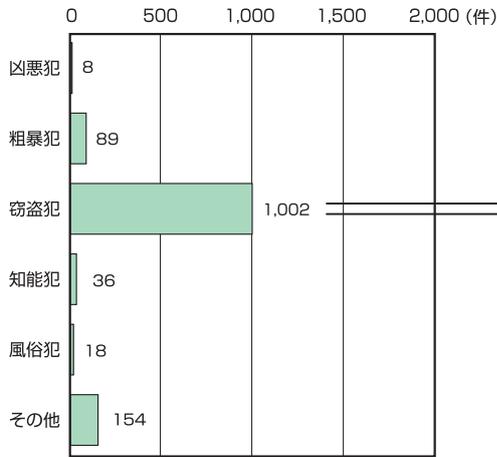
青葉区の出火原因は、1位「放火(疑いを含む。）」、2位「たばこ」及び「こんろ」が上位を占めています。また、救急出動件数は、平成21年から7年連続で増加し過去最多となっています。



犯罪認知件数は、青葉区・横浜市ともに減少傾向です。

(11) 犯罪

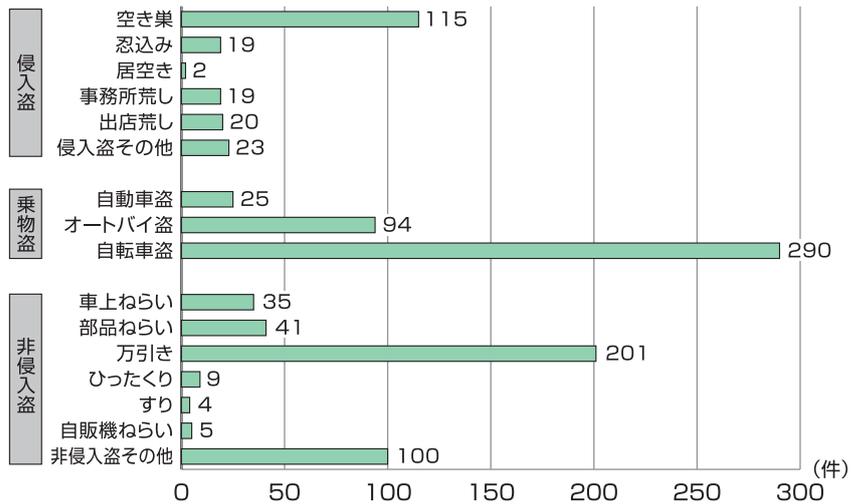
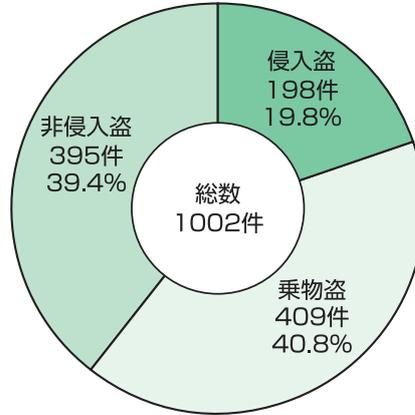
●青葉区で認知された犯罪件数 平成27年



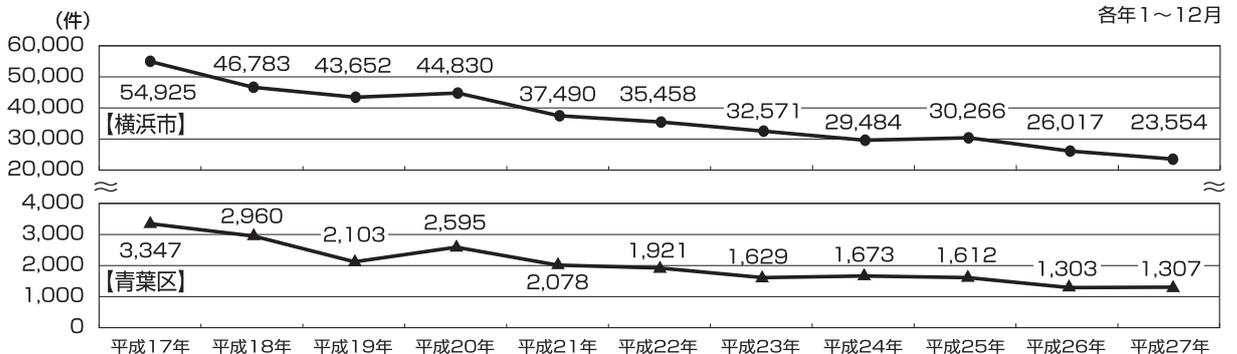
合計：1,307件

※ 資料：神奈川県青葉警察署生活安全課
 凶悪犯：殺人、強盗、放火、強姦
 粗暴犯：暴行、傷害、脅迫、恐喝
 窃盗犯：侵入盗、乗物盗、非侵入盗
 知能犯：詐欺、偽造、横領、背任、汚職
 風俗犯：賭博、わいせつ
 その他：占有離脱物横領等

●窃盗犯の内訳



●横浜市と青葉区の犯罪認知件数の推移



※ 資料：神奈川県青葉警察署生活安全課

※このページに掲載されているデータは、青葉警察署で把握しているデータです。
 神奈川県警では、市区町村別に発生件数をとらえていますので、掲載しているデータとは異なる場合があります。

ひとこと



【オレオレ詐欺見破りDNA作戦】神奈川県のおレオレ詐欺は急増しています。神奈川県警察では、「電話でお金を要求する息子はサギ!?」を統一標語として、オレオレ詐欺見破りDNA作戦(D=だまされない N=ニセ息子 A=暴きます)を展開しています。

5 福祉

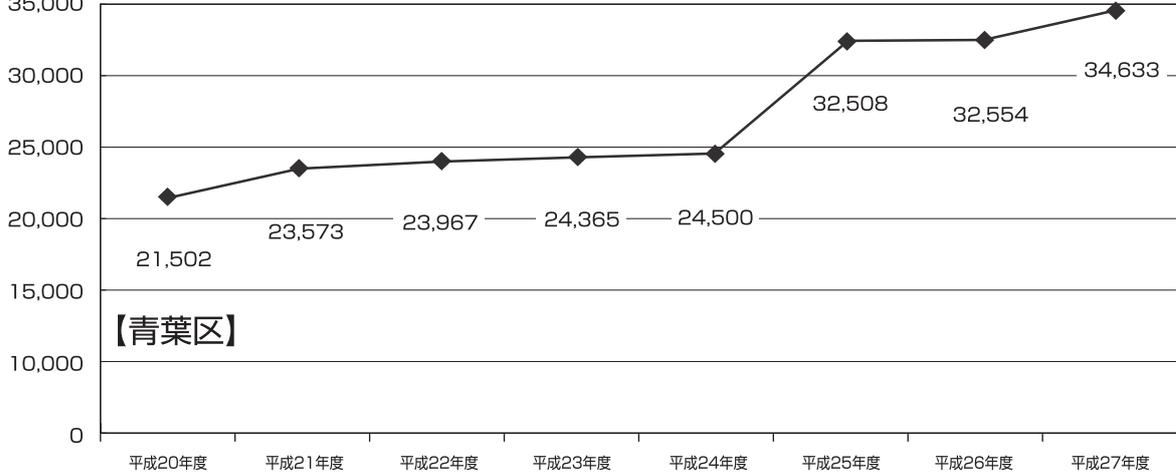


生活保護を受けている世帯数・人員は増加傾向です。

(1) 福祉保健相談

● 相談件数

(件) 35,000



【青葉区】

※ 資料：青葉区高齢・障害支援課

(2) 生活保護

● 生活保護を受けている世帯数・人員

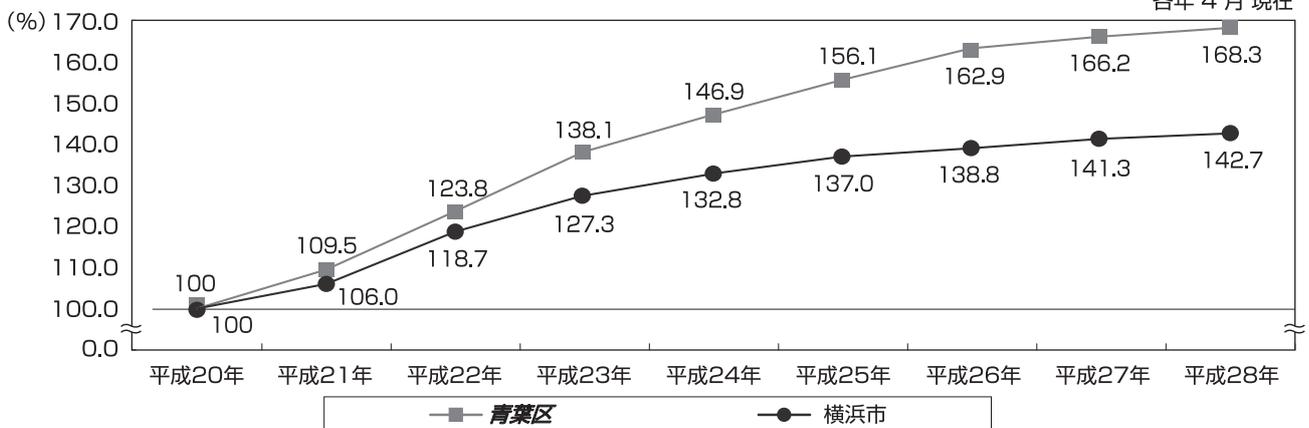
各年 4 月現在

	青葉区				横浜市			
	被保護世帯数 (世帯)	保護率 (%)	被保護人員 (人)	保護率 (%)	被保護世帯数 (世帯)	保護率 (%)	被保護人員 (人)	保護率 (%)
平成20年	1,054	0.90	1,477	0.49	37,429	2.43	50,905	1.40
平成21年	1,155	0.97	1,612	0.54	39,691	2.53	53,831	1.47
平成22年	1,305	1.08	1,857	0.61	44,438	2.81	60,633	1.65
平成23年	1,456	1.21	2,043	0.67	47,679	3.00	65,533	1.78
平成24年	1,549	1.27	2,158	0.71	49,710	3.11	68,184	1.85
平成25年	1,646	1.34	2,324	0.76	51,308	3.19	69,906	1.89
平成26年	1,724	1.39	2,428	0.79	52,054	3.21	70,428	1.90
平成27年	1,752	1.40	2,459	0.80	52,907	3.23	71,022	1.91
平成28年	1,774	1.41	2,428	0.78	53,424	3.23	70,773	1.90

※ 資料：青葉区生活支援課

注) 保護率については、各年4月現在の世帯数・人口をもとに計算しています。

● 平成20年度を100とした被保護世帯数の推移



※ 資料 青葉区生活支援課

ひ・と・と・と



青葉区は、生活保護を受けている世帯数・人員の割合(保護率)が、横浜市18区中最も少なくなっています。(5ページ参照)



青葉区の介護保険認定者数・手帳所持者数(身体・精神)は、いずれも増加傾向です。

(3) 高齢者福祉

●青葉ふれあい見守り事業(高齢者等定期訪問)対象者数 (単位:人)

	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
ひとり暮らし高齢者	1,081	1,116	1,259	1,189	1,209
高齢者世帯	168	161	167	168	171
その他の高齢者	82	100	127	114	121

注1) 民生委員等から高齢者等の訪問事業を通じて連絡を受け、福祉保健課で把握している人数です。
注2) その他…日中独居、認知症、ねたぎりの方等。 ※ 資料: 青葉区福祉保健課

●青葉区内の介護施設数

	施設数
デイサービス(通所介護)	31
ケアプラザ	11
介護老人保健施設	6
特別養護老人ホーム	12

(平成28年10月1日現在)

注) ケアプラザは平成28年12月1日に1施設開所し、12施設となりました。

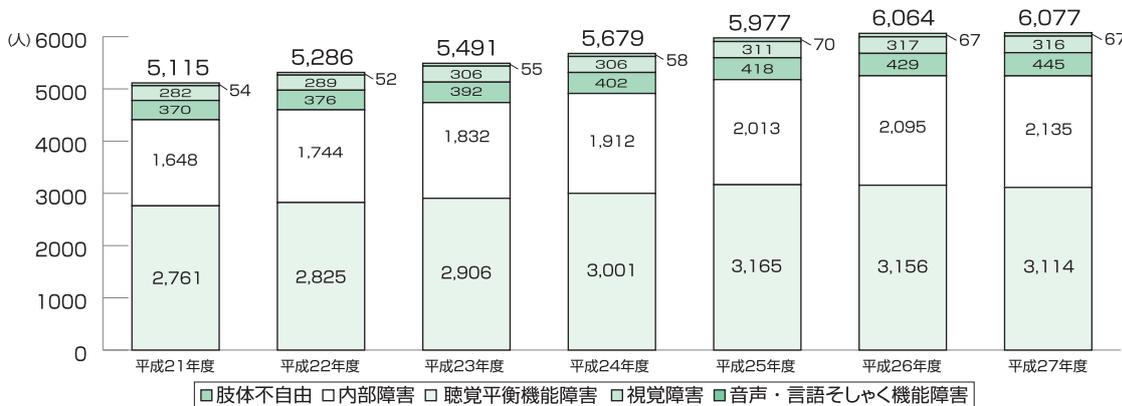
●青葉区の介護保険認定者数の推移



※ 資料: 青葉区高齢・障害支援課

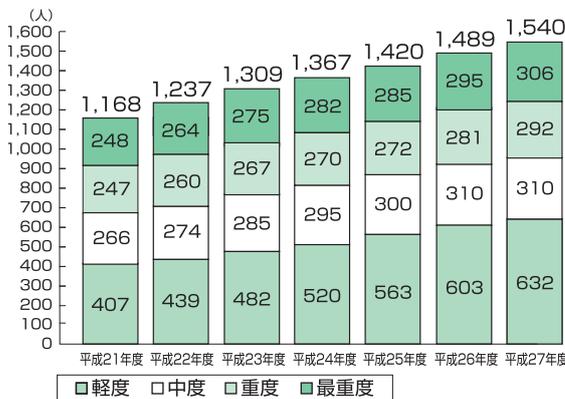
(4) 障害者福祉

●青葉区の身体障害者手帳所持者数



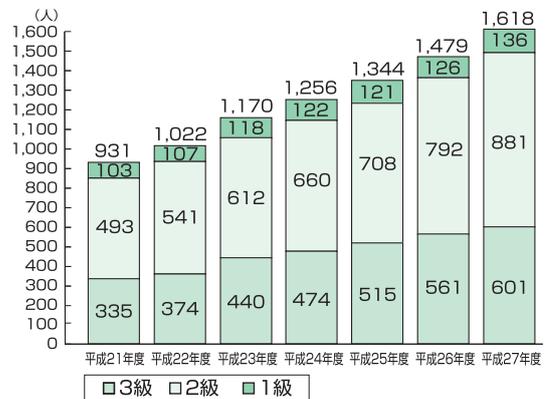
※ 資料: 青葉区高齢・障害支援課

●青葉区の知的障害者療育手帳(愛の手帳)所持者数



※ 資料: 青葉区高齢・障害支援課

●青葉区の子通院者保健福祉手帳所持者数



※ 資料: 青葉区高齢・障害支援課



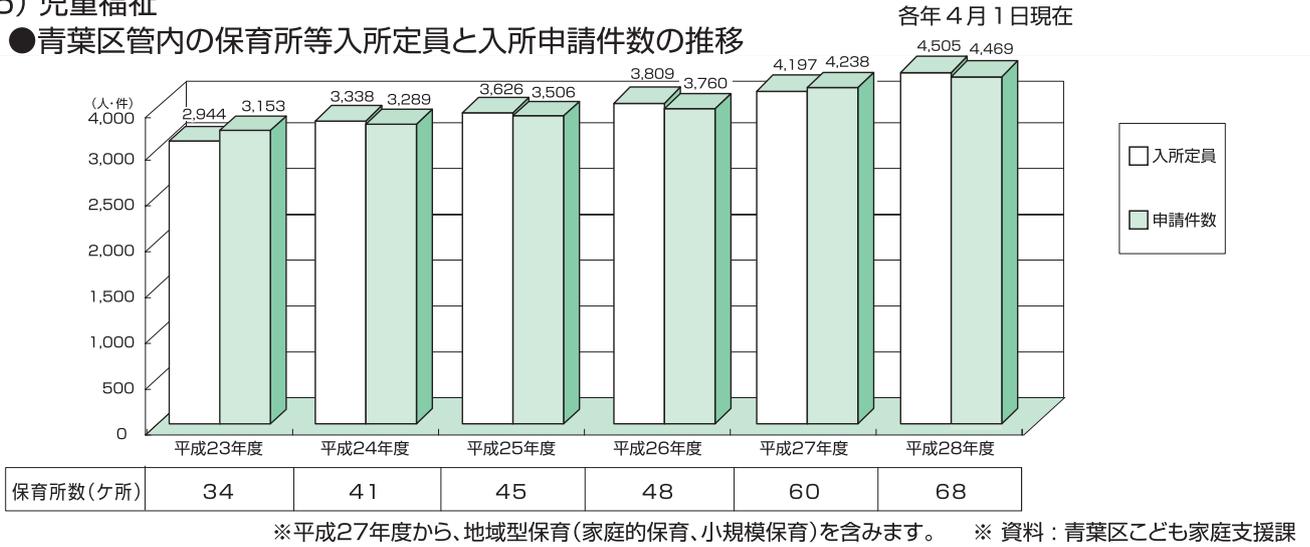
【横浜市すすき野地域ケアプラザ】平成28年12月1日、青葉区すすき野に区内12番目の地域ケアプラザが開所しました。高齢者の介護や子育てに関することなど、福祉や保健に関する相談に専門スタッフが応じるほか、地域活動の場として多目的ホールなどが利用できます。



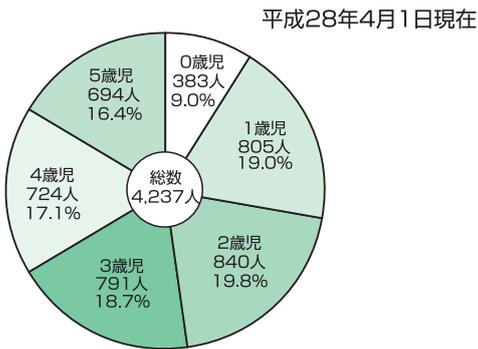
青葉区の児童扶養手当
支給件数は増加の傾向にあります。

(5) 児童福祉

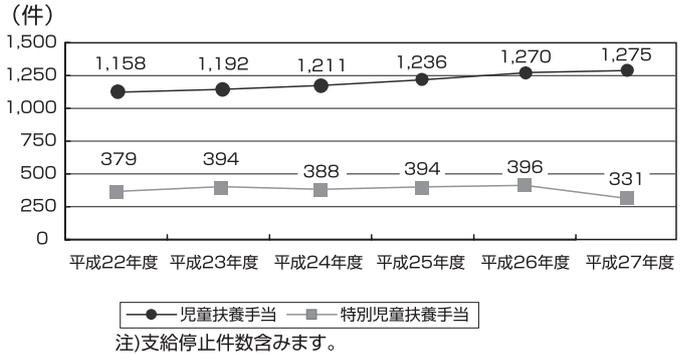
●青葉区管内の保育所等入所定員と入所申請件数の推移



●青葉区管内保育所等の年齢別入所状況

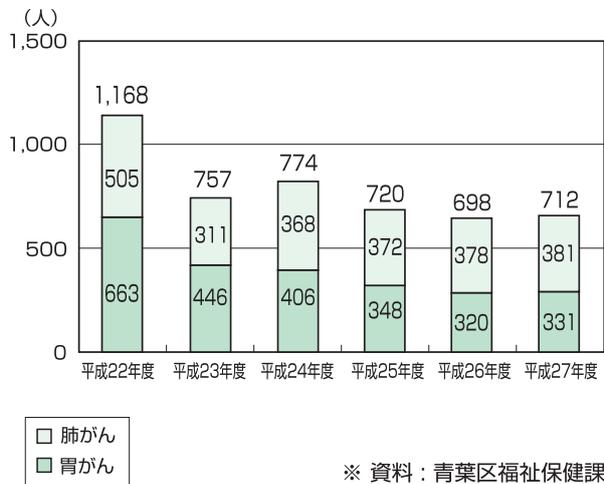


●青葉区児童扶養手当支給件数の推移

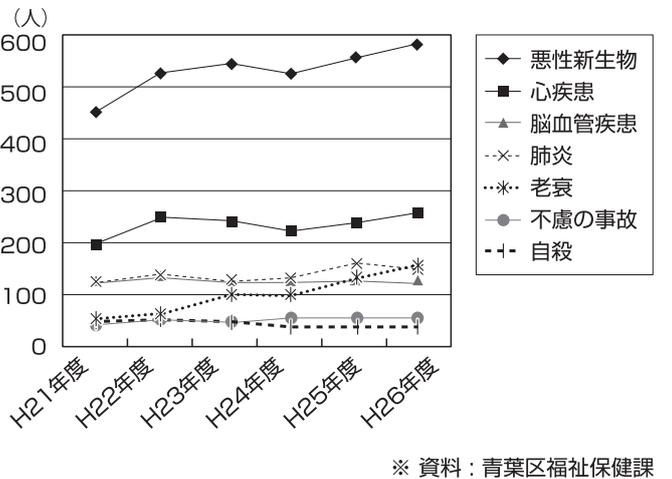


(6) 保健

●福祉保健センターで実施したがん検診の受診者



●青葉区の主な死因



ひとこと



【保育所の整備】横浜市では、増え続ける保育所入所申込者に対応するために、保育所の整備を積極的に行い、平成22年度からは待機児童対策を本市の重点施策とし、ハードとソフトの両面から取組を進めています。青葉区内においても、保育所の新規整備を毎年着実に進めています。

6 衛生



青葉区の犬の登録件数は、
ほぼ横ばいとなっています。

●犬の登録数の推移

単位:頭

	青葉区	横浜市
平成21年度	15,095	164,893
平成22年度	15,572	171,789
平成23年度	15,981	177,176
平成24年度	16,416	177,010
平成25年度	16,609	182,738
平成26年度	16,561	182,401
平成27年度	16,405	180,033

※ 資料：青葉区生活衛生課

●青葉区の衛生害虫等相談件数

	総件数	うちハチの件数
平成21年度	926	778
平成22年度	710	637
平成23年度	353	265
平成24年度	794	536
平成25年度	507	351
平成26年度	451	297
平成27年度	1,025	637

※ 資料：青葉区生活衛生課

●青葉区の食品衛生関係業務における監視指導等件数

	対象施設数 (件)	調査・ 監視指導件数 (件・のべ)	許可件数(件)		廃業件数 (件)	報告届出済証 発行件数 (件)
			新規	更新		
平成21年度	3,951	1,344	315	230	769	267
平成22年度	4,167	2,081	308	330	247	215
平成23年度	4,300	1,460	304	302	230	199
平成24年度	4,423	1,037	289	276	264	201
平成25年度	4,472	1,880	357	287	396	208
平成26年度	4,652	1,685	296	197	221	181
平成27年度	4,874	1,423	314	213	250	158

※ 資料：青葉区生活衛生課

●青葉区の環境衛生営業等関係業務における指導・届出等件数の推移

※環境衛生営業関係等業務における件数は、理容、美容、クリーニング、公衆浴場、興行場、旅館、墓地、水道、ビル管、登録業、動物取扱業等の全施設を入れていきます。

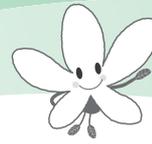
	施設数 (件)	監視指導 (件)	申請・届出(件)				許可・変更調査 (件)	その他調査 (件)	相談等 (件)
			申請等	変更	廃止	その他			
平成25年度	2,589	180	57	268	60	61	64	21	102
平成26年度	2,565	342	77	216	156	14	63	19	201
平成27年度	2,573	307	49	313	119	111	38	40	745

※ 資料：青葉区生活衛生課

ひ・と・こ・と



【災害用水洗トイレ】平成28年6月、青葉区に本社がある工藤建設株式会社様から、ポンプによる井戸水の供給と、下水直結型の汚水処理により水洗化した、断水時にも使用できる災害時用のトイレシステム(4基1セット)の寄贈がありました。井戸水を用いた災害時用の水洗トイレ設置は、横浜市内初です。

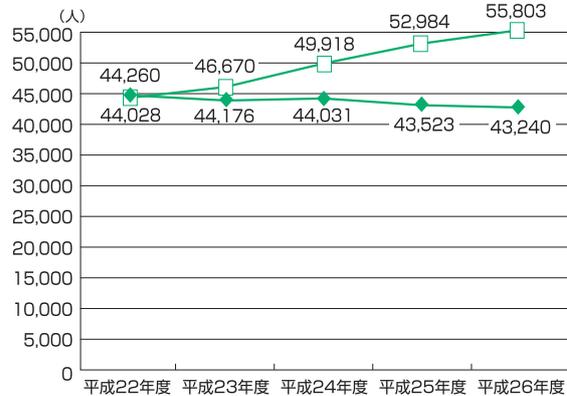


年金受給者数は、青葉区・横浜市ともに増加しています。

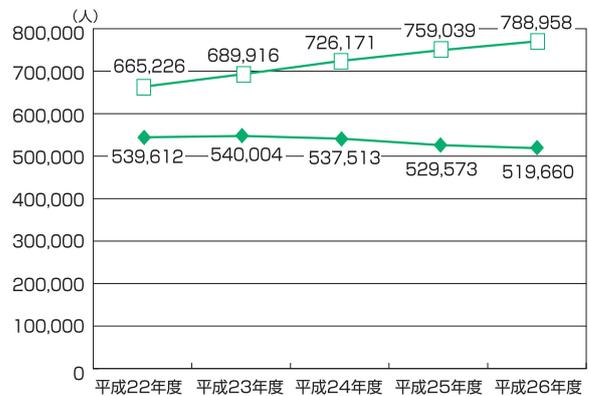
(1) 国民年金

●被保険者数と受給者数の推移

【青葉区】



【横浜市】



注) 被保険者数は、第1号被保険者及び任意加入被保険者

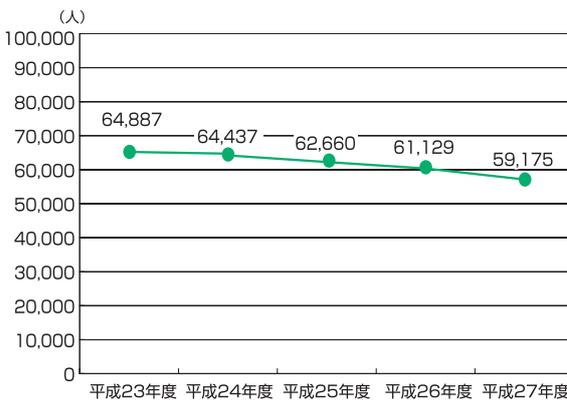
◆ 被保険者数 □ 受給者数

※資料:青葉区保険年金課

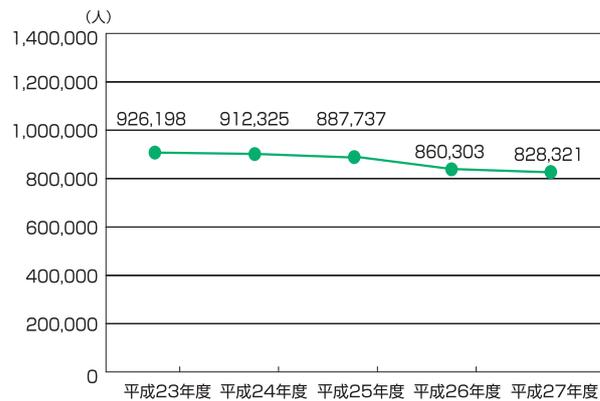
(2) 国民健康保険

●被保険者数の推移

【青葉区】



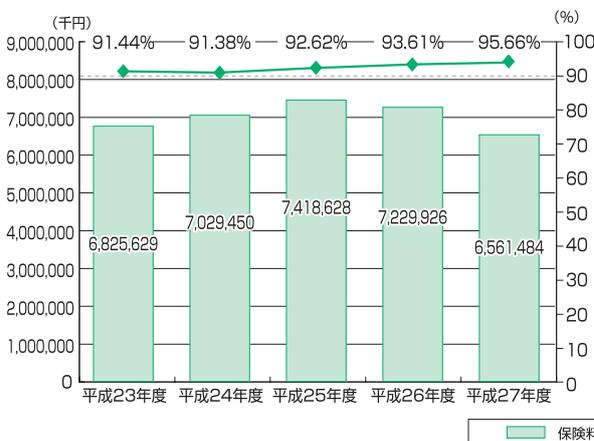
【横浜市】



※資料:青葉区保険年金課

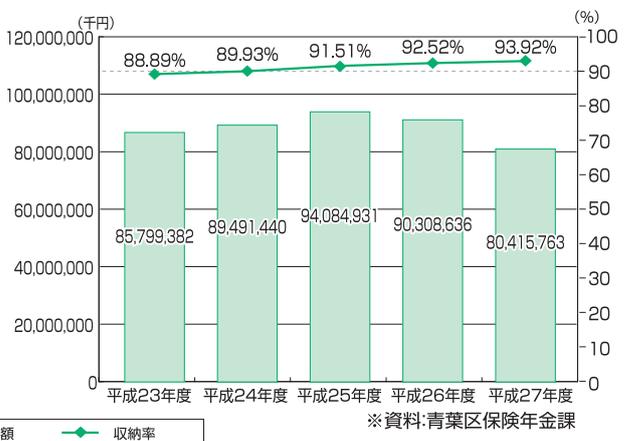
●保険料収納状況の推移

【青葉区】



注) 保険料収納額と収納率は、現年度分です。

【横浜市】

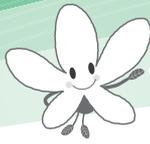


※資料:青葉区保険年金課

ひとこと



【ページ口座振替受付サービス】横浜市では、平成28年10月から、保険料及び市税について、口座振替依頼書への届出印押印の代わりに、区役所窓口に設置した専用端末にキャッシュカードを読み込ませ、暗証番号を入力することで金融機関との口座振替手続きが完了するサービスを開始しました。



青葉区の帰国児童生徒数は、
横浜市18区中1位です。

(1) 学校

●学校数・在学者数

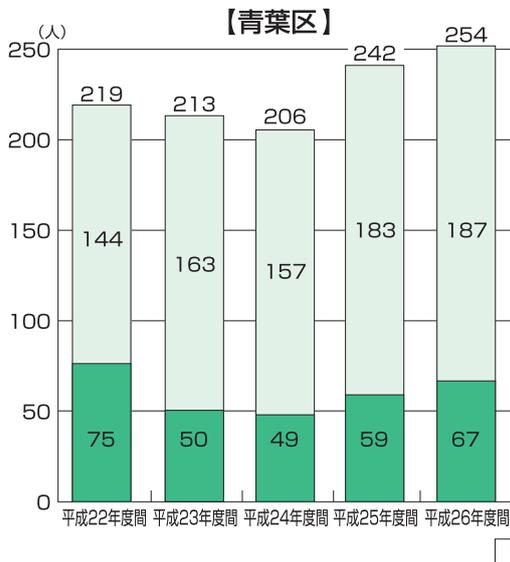
平成27年5月1日現在

	青葉区				横浜市			
	学校数 (校)	総数 (人)	男 (人)	女 (人)	学校数 (校)	総数 (人)	男 (人)	女 (人)
幼稚園	20	5,171	2,609	2,562	266	51,258	26,004	25,254
小学校	33	17,502	9,203	8,299	354	188,293	97,095	91,198
中学校	14	8,176	4,436	3,740	179	95,405	49,137	46,268
高等学校	4	5,660	3,121	2,539	92	83,272	41,100	42,172
中等教育学校	1	985	985	—	2	1,445	985	460
専修学校	1	38	26	12	62	18,351	8,006	10,345

※資料:「平成27年度 神奈川県学校基本調査結果報告」

注)中等教育学校とは、中高一貫教育校として、前期課程(3年)及び後期課程(3年)からなる修業年限6年の学校です。

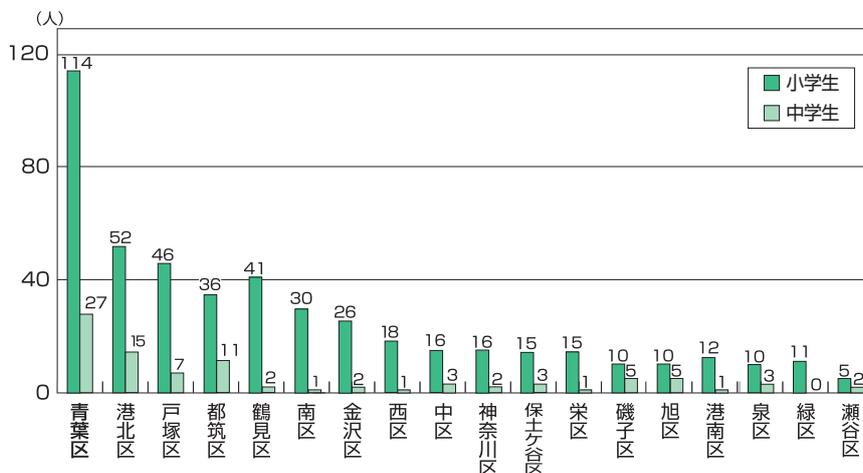
●年度別不登校者数の推移



注) 年度間に30日以上欠席した児童生徒のうち、不登校が理由の児童生徒の数

※資料:「平成27年度 神奈川県学校基本調査結果報告」

●行政区別の帰国児童生徒数



注) 平成26年度間に公立の小中学校へ編入学した帰国児童生徒の数

※資料:「平成27年度 神奈川県学校基本調査結果報告」

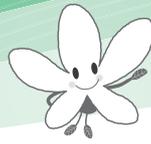


【青葉区放課後児童育成事業】小学生が放課後を楽しく安全に過ごせる場所として、各小学校設置の「放課後キッズクラブ(18か所)」、「はまっこふれあいスクール(11か所)」、地域で運営されている「放課後児童クラブ(19か所)」があります。

※ 平成28年9月現在

8

教育・生涯学習



青葉区では、1日あたり約2,300人が地区センターを利用して
います。

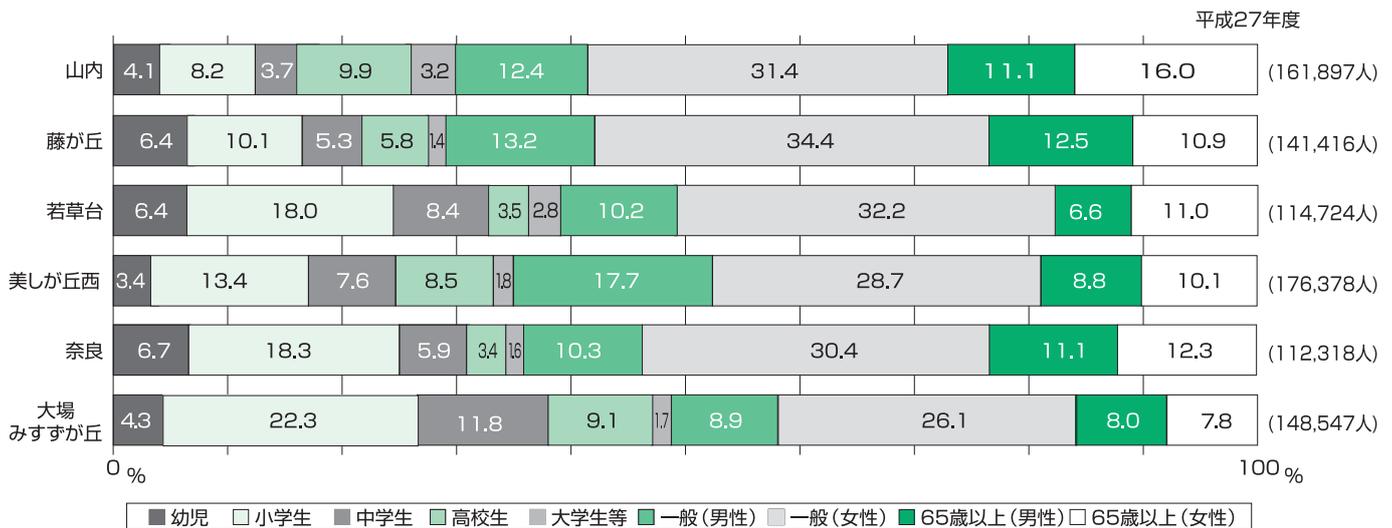
(2)文化

●青葉区内の区民利用施設利用状況

	平成 23年度		平成 24年度		平成 25年度		平成 26年度		平成 27年度	
	箇所数	利用者数(人)								
公会堂	1	103,203	1	105,634	1	106,991	1	118,928	1	91,050
地区センター	6	758,323	6	790,862	6	815,221	6	845,964	6	855,280
コミュニティハウス	7	202,714	7	207,678	7	216,650	7	216,721	8	228,651
老人福祉センター	1	77,117	1	81,387	1	76,134	1	76,801	1	77,075
スポーツセンター	1	416,952	1	410,794	1	378,326	1	372,720	1	331,390
スポーツ会館	1	18,047	1	14,631	1	18,711	1	19,804	1	20,368
横浜青葉スポーツ広場	1	66,771	1	72,219	1	75,590	1	34,219	0	平成26年9月30日閉鎖
国際交流ラウンジ	1	16,293	1	17,242	1	17,340	1	18,623	1	16,374
こどもログハウス	1	98,005	1	119,588	1	114,154	1	126,731	1	131,022
区民文化センター					1	78,184	1	93,736	1	97,181

※資料:青葉区地域振興課

●青葉区内の地区センター階層別利用状況



※資料: 青葉区地域振興課

●区民活動支援センター利用実績

(件) 平成27年度

会議室の利用	交流コーナーの利用など	学習機材の貸出	学習情報の提供・相談
4,561	868	1,121	366

※資料:青葉区地域振興課

●山内図書館の実績

平成27年度

		備考
閲覧席(席)	90	平成28年3月31日現在
図書(冊)	198,599	平成28年3月31日現在
貸出利用者数(人)	233,332	貸出延長及び館内閲覧利用者数を含みます。
貸出冊数(冊)	654,705	貸出延長による貸出冊数を含みます。
入館者数(人)	543,330	
開館日数(日)	345	

※資料:横浜市の図書館2016(横浜市立図書館年報)

ひ・と・こ・と



【青葉区民芸術祭】地域の芸術文化振興を目的として開催しています。コーラスのつどい、音楽祭、芸能祭では、毎年多くの団体が日頃の成果を発揮し、見ごたえのある素晴らしい舞台をつくりあげています。展示部門では、多彩なジャンルの作品が集まり、数多くの個性豊かな作品を楽しむことができます。

9 市税

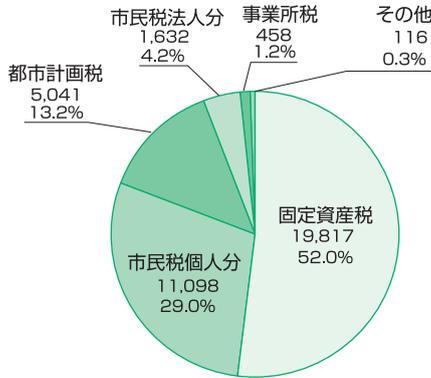


青葉区の市税収入は、
固定資産税の割合が高いです。

(1) 市税収入

● 市税収入の税目別構成比(平成26年度)

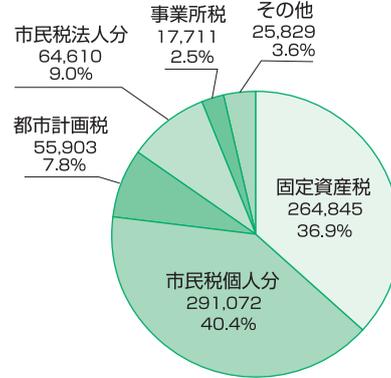
【青葉区】



総額：38,164百万円

【横浜市】

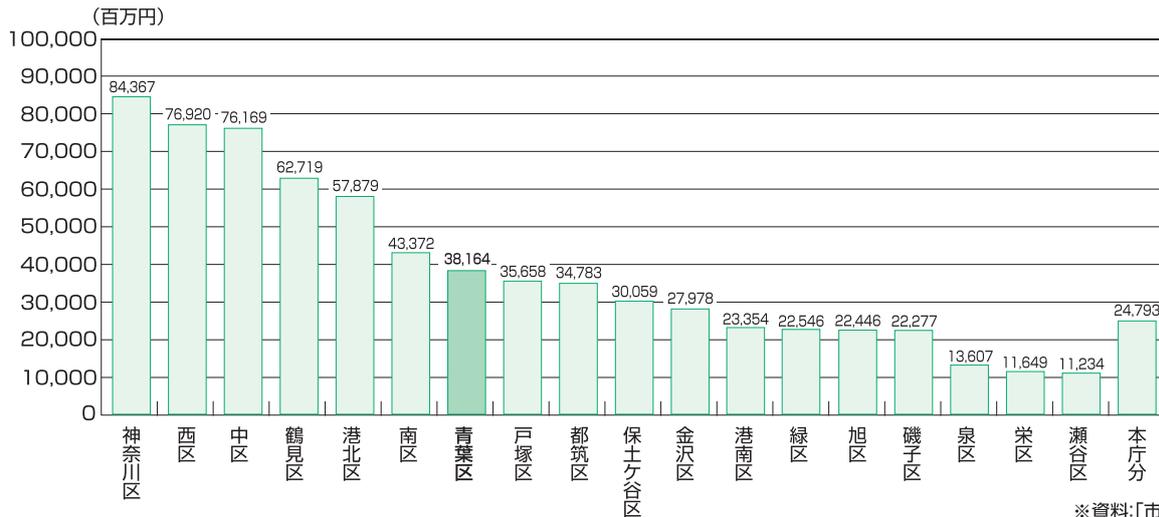
(単位:百万円)



総額：719,972百万円

● 市税収入の区別収入額(平成26年度)

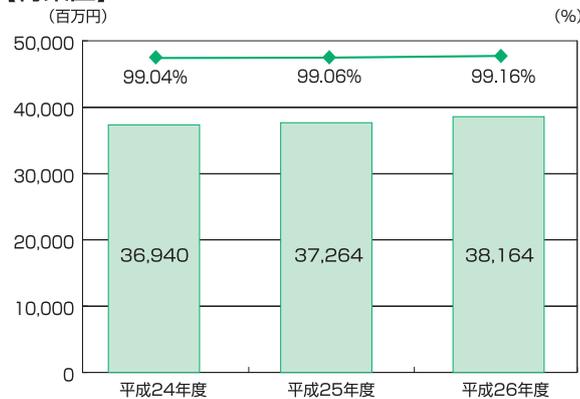
※資料:「市税決算額調」



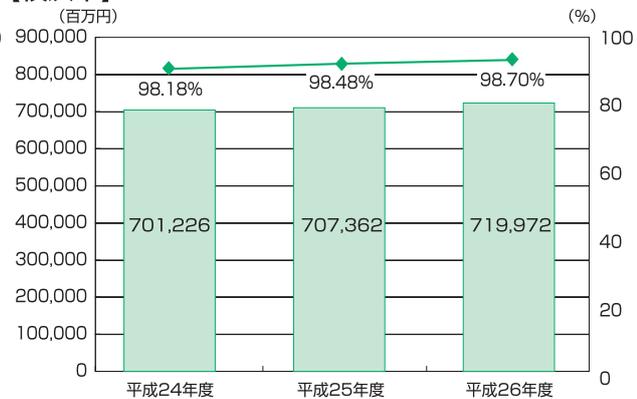
※資料:「市税決算額調」

● 市税収入額及び収入歩合の推移(3ヵ年)

【青葉区】



【横浜市】



※資料:「市税決算額調」

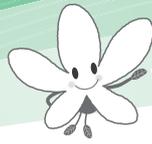
ひ・と・と・と



【納税者1人あたり個人住民税額(市民税・県民税)】平成27年度の青葉区は、351,087円で、横浜市18区中1位でした。(横浜市18区の平均は、256,931円)

※資料:「市税賦課額調」

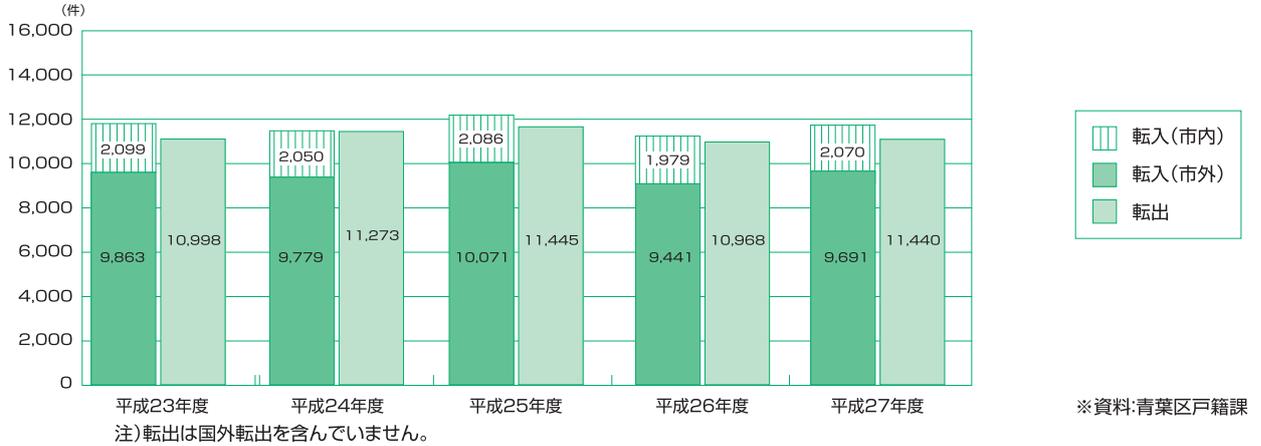
10 住民登録



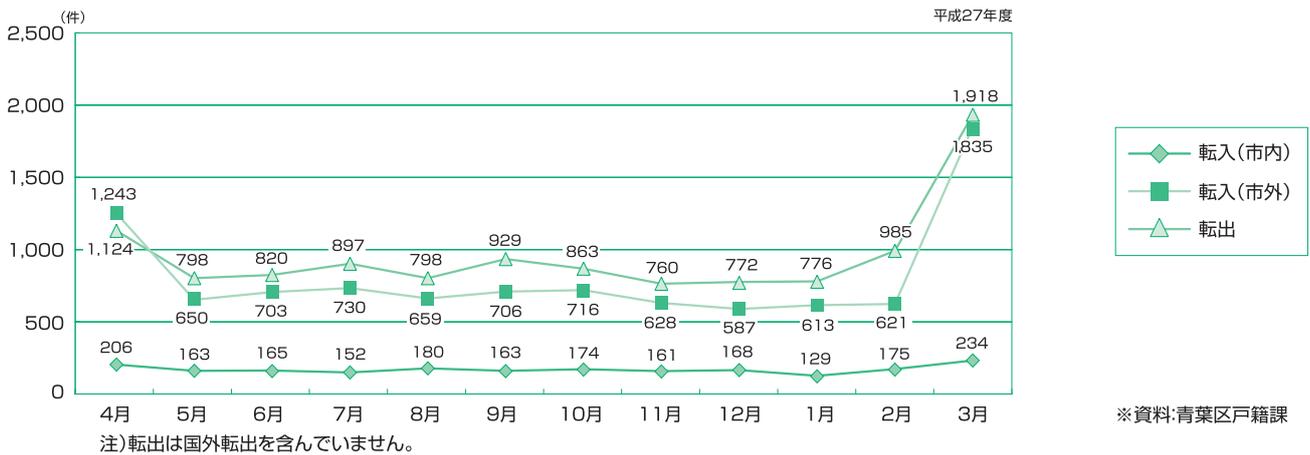
青葉区の住民異動届件数・
証明書発行件数は、3月が最も
多いです。

(1) 住民異動届

●青葉区の住民異動届出件数の推移



●青葉区の月別住民異動届出件数

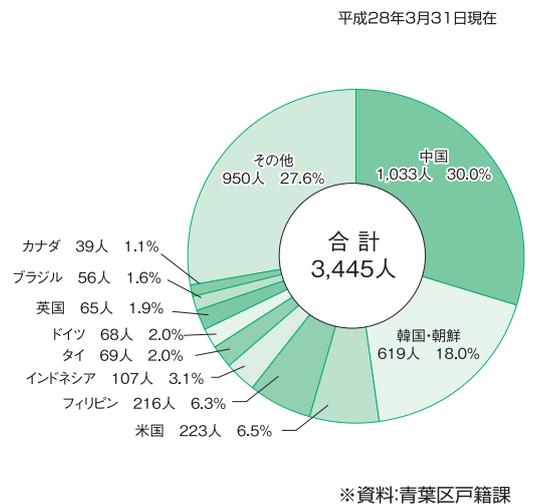


(2) 住民登録・その他

●青葉区の月別証明書発行件数



●青葉区の外国人住民人口



ひとこと

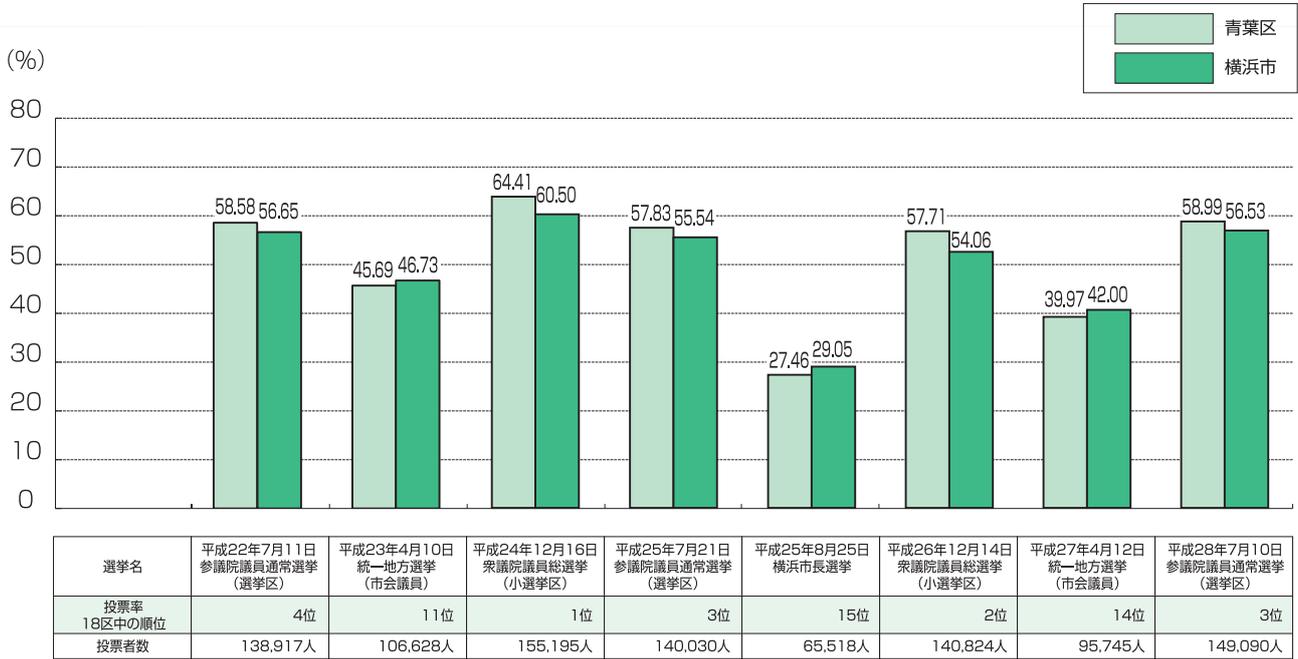
【横浜市青葉国際交流ラウンジ】日本人と外国人がお互いの文化を知り、理解を深め、豊かに暮らす地域社会を(ともに)協力し合
って実現するための施設で、青葉区区民交流センター(田奈駅隣接)にあります。さまざまな国際交流や国際理解、外国人支援
などの活動が展開されています。

11 選挙



青葉区の投票率は、国政選挙の方が高い傾向にあります。

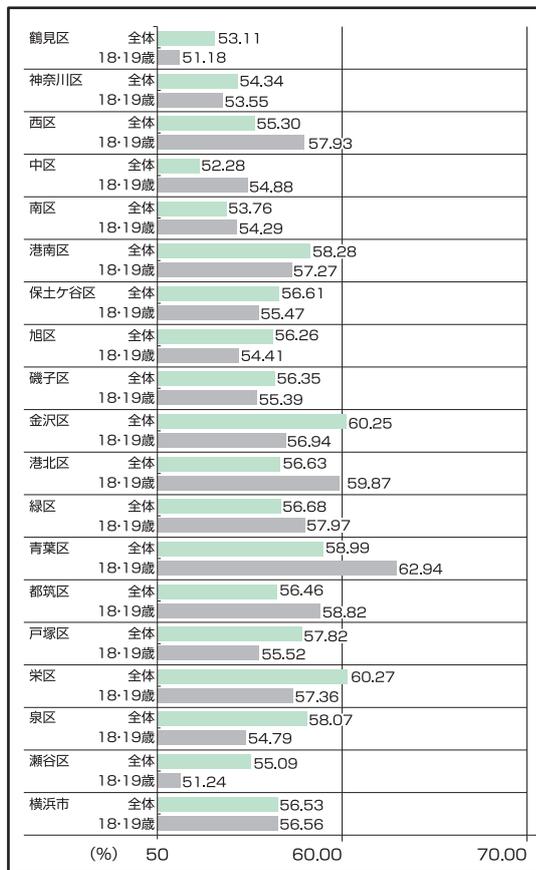
●各種選挙別投票率



※資料:青葉区選挙管理委員会

●平成28年7月10日執行 参議院議員選挙(選挙区)

区別投票率



青葉区投票所別投票率

投票区	投票所	投票率(%)
1	田奈小学校	52.56
2	奈良中学校	55.72
3	奈良小学校	60.80
4	青葉台小学校	62.08
5	青葉台中学校	59.08
6	櫻が丘小学校	61.30
7	さつきが丘小学校	53.39
8	つつしが丘小学校	57.37
9	藤が丘小学校	58.67
10	谷本中学校	58.68
11	谷本小学校	53.11
12	緑が丘中学校	54.24
13	もえぎ野小学校	59.46
14	みたけ台中学校	55.09
15	鉄小学校	56.51
16	大場町一心会館	61.84
17	鴨志田緑小学校	60.07
18	鴨志田第一小学校	61.99
19	市ケ尾小学校	58.21
20	青葉区役所	53.73
21	東市ケ尾小学校	56.84
22	荏田小学校	51.60
23	山内小学校	55.43
24	あざみ野中学校	59.92
25	山内中学校	56.89
26	あざみ野第一小学校	60.05
27	たまプラーザ団地集会所	63.09
28	美しが丘東小学校	61.92
29	美しが丘中学校	63.12
30	元石川小学校	58.41
31	すすき野小学校	60.84
32	嶮山小学校	64.06
33	恩田小学校	60.00
34	美しが丘西地区センター	63.41
35	荏田西小学校	62.36
36	新石川小学校	57.43
37	あざみ野第二小学校	63.73
38	荏子田小学校	58.57
39	奈良の丘小学校	61.85
40	奈良地区センター	61.70
41	あかね台中学校	60.20
42	みたけ台小学校	61.83

※資料:青葉区選挙管理委員会

ひ・と・こ・と



【18・19歳の投票率】平成28年の参議院議員通常選挙から、選挙権が18歳に引き下げられました。青葉区の投票率(選挙区)は、18歳が67.54%、19歳が58.35%で横浜市18区中で1位でした。(横浜市18区の平均は、18歳が60.72%、19歳が52.49%)



(1) 避難場所・避難方法

確認しておこう!! 災害時の行動

地震にあったら

- ▶ ガラスや落下物から身を守り、出口を確保しましょう。
- ▶ 避難の前に火元・電気の確認をしましょう。
- ▶ ご近所同士協力して避難しましょう。
- ▶ 自宅に倒壊の危険がなく、周辺で火災が発生するおそれがないときは避難の必要はありません。避難の必要があるかどうか迷う場合は近所の公園など、自治会・町内会や地域で決めた場所(「いつとき避難場所」)へ移動して、様子を見ましょう。



自宅に倒壊の危険があるなど、生活するのに困難な状態になったら

地域防災拠点

小・中学校を震災時の避難場所として指定しており、ここで実際に避難生活を送ります。



震災によりけがをしたら

地域防災拠点の周辺で火災がおきていたら

広域避難場所

一定の広さがある空き地などで、数時間程度熱や煙から身を守るための場所です。



災害時地域定点診療拠点

被災負傷者(軽傷者)等への応急医療を行います。
※地域防災拠点と併設しています。



OnePoint防災

豪雨災害から命を守るための行動

台風や豪雨によるがけ崩れからの避難は、各人自らの判断で行動することが原則です。避難勧告が出されていなくても「自らの命は自ら守る」という考えのもと、危険が迫る前に早めに避難を開始してください。

崖崩れを確実に見極める方法はありませんが、右図のような現象があった場合には、特に早めに避難行動を開始してください。

(近くの高台や安全な場所への避難、近隣の堅牢な建物の2階以上への避難、自宅の崖側の反対側の部屋への避難等の方法があります。)



避難のサイン (情報は早めに!!)

- 小石がパラパラ落下
- 斜面に湧水が発生
- 斜面に亀裂が発生

崖崩れの前兆現象

※資料:青葉区総務課



ひ・と・と・と

【青葉区版防災情報伝達システム】青葉区では、避難勧告、土砂災害警戒情報、特別警報、震度5強以上の地震など、重大な被害が予測され緊急性が高い場合に、自治会・町内会や地域防災拠点、防災関係機関に専用防災ラジオと電話を使って災害情報を伝達します。(平成28年9月1日運用開始)



地域防災拠点(震災時避難場所)一覧

家が倒壊・焼失し戻れない場合は、地域防災拠点(避難場所)に避難してください。お住まいの地域の地域防災拠点を確認しましょう!

☒:災害時地域定点診療拠点

番号	該当地域	学校名	学校所在地	番号	該当地域	学校名	学校所在地
1	奈良町の一部、奈良四丁目 一部、奈良五丁目、緑山	奈良小学校 ☒	奈良町 1541 - 2	27	あざみ野三丁目、大場町の一部 あざみ野南二丁目～四丁目 みすずが丘	あざみ野第二小学校 ☒	あざみ野三丁目 29 - 3
2	奈良町の一部、奈良一丁目～ 三丁目、奈良四丁目の一部	奈良の丘小学校	奈良二丁目 29 - 1	28	あざみ野四丁目 元石川町の一部	あざみ野第一小学校	あざみ野四丁目 6 - 1
3	すみよし台、奈良町の一部	奈良中学校	すみよし台 36 - 3	29	あざみ野一丁目、二丁目	あざみ野中学校 ☒	あざみ野一丁目 29 - 1
4	あかね台一丁目、二丁目、恩田町の一部	あかね台中学校	あかね台二丁目 8 - 2	30	黒須田、大場町の一部	黒須田小学校	黒須田 34 - 1
5	恩田町の一部、田奈町	田奈小学校 ☒	田奈町 51 - 13	31	すすき野一丁目、二丁目、 すすき野三丁目の一部、 もみの木台	嶮山小学校 ☒	すすき野一丁目 6 - 4
6	さつきが丘、しらとり台	さつきが丘小学校	さつきが丘 8	32	美しが丘西三丁目の一部、 すすき野三丁目の一部	すすき野小学校	すすき野三丁目 4 - 1
7	つつしが丘	つつしが丘小学校	つつしが丘 34	33	荇子田一丁目～三丁目	荇子田小学校	荇子田三丁目 8 - 9
8	櫻が丘、松風台の一部	櫻が丘小学校	櫻が丘 29	34	美しが丘四丁目・元石川町の一部	元石川小学校 ☒	美しが丘四丁目 31 - 1
9	桂台一丁目、松風台の一部	桂小学校	桂台一丁目 4	35	美しが丘五丁目	山内中学校	美しが丘五丁目 4
10	桂台二丁目、若草台の一部	恩田小学校	桂台二丁目 36	36	あざみ野南一丁目、 荇子田の一部、新石川一丁目、 新石川二丁目の一部	山内小学校	新石川一丁目 20 - 1
11	鴨志田町の一部、 寺家町、成合町	鴨志田緑小学校 ☒	鴨志田町 532	37	新石川二丁目の一部、 新石川三丁目、四丁目	新石川小学校	新石川三丁目 12 - 1
12	鴨志田町の一部、 たちばな台二丁目	鴨志田第一小学校	鴨志田町 805 - 6	38	美しが丘一丁目の一部、 美しが丘二丁目の一部	美しが丘東小学校	美しが丘二丁目 25
13	鉄町、大場町の一部	鉄小学校	鉄町 427	39	美しが丘一丁目の一部、 美しが丘二丁目の一部	美しが丘小学校 ☒	美しが丘二丁目 29
14	桜台の一部、 たちばな台一丁目	みたけ台小学校	みたけ台 18	40	美しが丘二丁目の一部、 美しが丘三丁目	美しが丘中学校	美しが丘三丁目 41 - 1
15	上谷本町の一部、みたけ台	みたけ台中学校 ☒	みたけ台 30	41	美しが丘西一丁目、二丁目 美しが丘西三丁目の一部 元石川町の一部	美しが丘西小学校	美しが丘西二丁目 48 - 1
16	桜台の一部、若草台の一部	青葉台小学校	桜台 47	その他の予備的な避難場所 鴨志田中学校 もえぎ野中学校 市ケ尾中学校 すすき野中学校			鴨志田町 536
17	青葉台一丁目、二丁目	青葉台中学校 ☒	青葉台二丁目 25 - 2				もえぎ野 4 - 1
18	柿の木台、上谷本町の一部 もえぎ野	もえぎ野小学校	もえぎ野 16	市ケ尾町 531 - 1			
19	藤が丘二丁目の一部	藤が丘小学校	藤が丘二丁目 30 - 3	すすき野三丁目 4 - 3			
20	梅が丘	谷本中学校 ☒	梅が丘 5				
21	下谷本町、藤が丘一丁目	谷本小学校	藤が丘一丁目 55 - 10				
22	千草台、藤が丘二丁目の一部	緑が丘中学校	千草台 50 - 1				
23	市ケ尾町の一部	東市ケ尾小学校	市ケ尾町 519				
24	荇子田西一丁目～五丁目	荇子田西小学校 ☒	荇子田西四丁目 5 - 1				
25	荇子田の一部	荇子田小学校	都筑区荇子田南町 694				
26	市ケ尾町の一部、大場町の一部、 荇子田北一丁目～三丁目	市ケ尾小学校	市ケ尾町 1632 - 1				

注1) この表は、小・中学校の通学区(学区)や選挙の投票区域(投票所)とは異なる場合があります。
学区については戸籍課登録担当 ☎978-2231、選挙の投票所については総務課統計選挙係 ☎978-2205へご確認ください。

注2) 小・中学校が新設された場合は、避難場所も変更になることがあります。

(2) 帰宅困難者一時滞在施設

区民の皆様や観光・出張等で横浜を訪れる方々が、外出しているときに帰宅困難となった場合に備え、帰宅困難者一時滞在施設の指定を行っています。ただし、一時滞在施設に指定されていても、被災状況や受入状況によっては、施設に滞在できない事もあります。

駅名	施設名	所在地	駅からの距離	駅からの時間	最大収容人数
たまプラーザ駅	学校法人 國學院大學たまプラーザキャンパス	新石川三丁目 22-1	約 300m	徒歩 4分	100人
	たまプラーザテラス プラザホール by:Tscm	美しが丘一丁目 1-12	約 150m	徒歩 2分	160人
あざみ野駅 (東急・市営地下鉄)	山内地区センター	あざみ野二丁目 3-2	約 200m	徒歩 3分	300人
	アートフォーラムあざみ野	あざみ野南一丁目 17-3	約 400m	徒歩 5分	300人
江田駅	品川合同葬祭場シティホール江田	あざみ野南一丁目 2-6	約 200m	徒歩 3分	100人
市ケ尾駅	青葉公会堂	市ケ尾町 31-4	約 700m	徒歩 8分	1,000人
藤が丘駅	藤が丘地区センター	藤が丘一丁目 14-95	約 450m	徒歩 5分	400人
青葉台駅	大成祭典(株)セレモニーホール大成第2	青葉台二丁目 18-6	約 400m	徒歩 5分	100人
	青葉台フォーラム	青葉台 1-5-8	約 150m	徒歩 2分	50人
田奈駅	多摩田園都市まちづくり館	田奈町 76	約 50m	徒歩 1分	100人
こどもの国駅	こどもの国(園内施設)レストラン さんかくぼうし	奈良町 700	約 400m	徒歩 5分	200人

※資料:青葉区総務課

ひ・と・こ・と

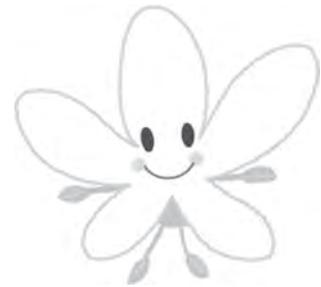


【帰宅困難者一時滞在施設の指定】田園都市線たまプラーザ駅に直結する「たまプラーザ テラス」が新たに指定されました。たまプラーザ駅周辺では、2施設目、青葉区内では合計11施設となります。

13 沿革



昭和	14年	4月	第6次市域拡張により、都筑郡の一部、田奈村、中里村、山内村の3村が横浜市に編入(当時港北区の一部に)	
	39年	8月	東京沼津線(国道246号)開通	
	40年	5月	こどもの国開園	
	41年	4月	田園都市線(溝の口～長津田)開通	
	42年	4月	こどもの国線開通	
	43年	4月	東名高速道路(東京～厚木)開通	
	44年	10月	緑区制施行(港北区から分区)	
	47年	4月	青葉台に「青少年図書館」開館	
	52年	4月	「山内地区センター・山内図書館」開館	
		7月	山内支所誕生(出張所から支所に)	
	57年	7月	「くろがね青少年野外活動センター」開設	
	59年	4月	田園都市線(つきみ野～中央林間)開通	
		12月	緑保健所北部出張所開設	
	61年	11月	緑区役所北部支所開設(人口224,012人、79,755世帯でスタート)	
	62年	11月	「寺家ふるさと村四季の家」開館	
	63年	4月	緑北警察署開設(市ヶ尾町)・(平成6年11月青葉警察署に名称変更)	
	平成	元年	5月	みたけ台に「児童野外活動センター(こどもの杜)」開設
			10月	あざみ野駅行政サービスコーナー開設
			11月	「藤が丘地区センター」開館、「国際交流ラウンジ」開設
		12月	緑税務署新庁舎完成(市ヶ尾町)	
3年		7月	「市ヶ尾彫刻のプロムナード」完成(翌年、建設省(現:国土交通省)「手づくり郷土賞」受賞)	
4年		3月	「若草台地区センター」開館	
		4月	「水道局緑北営業所」開業	
		6月	「障害者地域活動ホーム(えだ福祉ホーム)」開設 「荏田地域ケアプラザ」開設	
		12月	「横浜市港北区及び緑区の再編成に関する条例」の制定(新しい4区の区域の確定)	
5年		3月	横浜市営地下鉄、あざみ野駅まで延伸	
		4月	「区民文化センター(フィリアホール)」開館(青葉台) 「こどもログハウス(ロケットハウス)」開設(美しが丘)	
6年		11月	青葉区制施行、人口245,587人、94,198世帯でスタート 青葉消防署、新庁舎にて業務開始	
			「美しが丘西地区センター」開館	
7年		3月	青葉土木事務所現庁舎に移転、業務開始	
		4月	青葉区総合庁舎落成 「青葉公会堂」、「青葉スポーツセンター」開館	
8年		5月	青葉区役所旧庁舎、ボランティア活動拠点として再利用	



13 沿革



平成	9年	10月	青葉区子ども・家庭支援センターが保健所に開設
		12月	「老人福祉センター ユートピア青葉」、「もえぎ野地域ケアプラザ」開設
10年	3月		東名高速道路、「横浜青葉インターチェンジ」開通
		9月	「奈良地域ケアプラザ」開設
11年	5月		「青葉台コミュニティハウス」開設
		7月	「横浜地方法務局青葉出張所」開設(川和出張所から移転)
		12月	「さつきが丘地域ケアプラザ」開設
12年	3月		「横浜青葉スポーツ広場」開設 こどもの国線通勤線化 同時に恩田駅開業
		4月	「奈良地区センター」開館
13年	2月		「大場みすずが丘地区センター」開館
		11月	「美しが丘地域ケアプラザ」開設 資源循環局青葉事務所開設
14年	1月		「大場地域ケアプラザ」開設
		7月	「青葉の風」(中途障がい者地域活動センター)開設
16年	1月		「鴨志田地域ケアプラザ」開設
		11月	青葉区制10周年
17年	3月		青葉区区民交流センター「田奈ステーション」開設
		4月	青葉区福祉保健活動拠点「ふれあい青葉」開設
19年	10月		「アートフォーラムあざみ野」開館
		4月	「横浜市立黒須田小学校」開校
		5月	人口30万人に到達 「まちのルールづくり相談センター」開設
20年	6月		「みたけ台コミュニティハウス」開設
		11月	「ビオラ市が尾地域ケアプラザ」開設
21年	4月		青葉区マスコット制定・谷本公園一部開園
		11月	青葉区制15周年
22年	1月		「区内にキャンパスを有する6つの大学との連携・協力に関する協定」の締結
23年	3月		「あおば地域活動ホームすてっぷ・青葉台地域ケアプラザ」開設
		4月	「横浜市立あかね台中学校」開校
		7月	「青葉台消防出張所」開所
		8月	青葉区地域子育て支援拠点「ラフル」開設
24年	12月		「奈良消防出張所」開所
		1月	「恩田地域ケアプラザ」開設
25年	3月		「たまプラザ地域ケアプラザ」開設
		4月	「横浜市立美しが丘西小学校」開校
26年	11月		青葉区制20周年
		12月	「青葉スポーツプラザ」開設
28年	1月		「荏田西コミュニティハウス」開設
		12月	「すすき野地域ケアプラザ」開設





これであなとも青葉区マスター

○横浜市統計ポータルサイト

横浜市のデータや、より詳しい青葉区のデータを調べたい時にご利用ください♪
<http://www.city.yokohama.lg.jp/ex/stat/>

○青葉区のホームページ

区役所の利用方法からイベント情報まで
青葉区内の様々な情報がつまっています！
<http://www.city.yokohama.lg.jp/aoba/>

○広報テレビ番組「あおバリューTV from 丘の横浜」

青葉区の様々な「魅力」をテーマごとに紹介していきます。
ケーブルテレビ イッツコムチャンネル11ch/J:COMチャンネル11ch
青葉区のホームページからもご覧いただけます。



○ラジオで青葉区の情報をお聴こう！FMサルース（84.1MHz）

区役所からのお知らせや防災情報など、知っていれば必ず役に立つ青葉区の耳よりな情報をお伝えしています！

○青葉区犯罪発生情報メール

区内で発生した犯罪に関する情報をメールで配信します。
<http://www.city.yokohama.lg.jp/aoba/OOlife/14bohan/mail.html>

○ツイッター（Twitter）

区役所からツイッター（Twitter）による情報を発信中。身近な情報をはじめ、防災関連情報、緊急情報などいろいろな情報をお知らせしています。
https://twitter.com/yokohama_aobaku



おいしいよ!

平成28年度発足プロジェクト



「青葉ブランド」認定店舗一覧



1

沖縄料理

沖縄県国島料理 あぐーん
美しが丘2-20-15 プラザウイスタリア2F
Tel.902-2777



2

創作料理

おし花レストラン ホワイトガーデン
美しが丘5-2-4 Tel. 902-0487



3

カフェ

オーガニックカフェ・カシエット
美しが丘4-6-7 Tel. 530-3444



4

イタリアン

GREEN HOUSE(グリーンハウス)
青葉台1-6-16 8F Tel. 982-8282



5

カフェ

JIKE STUDIO カフェ
寺家町435-1 Tel. 350-3804



6

バー

時代屋 オールドオーク
たまプラーザ店
美しが丘2-17-40 ミナモト第4 1F
Tel. 905-5903



7

すし

すし席 小谷
美しが丘4-19-19 Tel. 904-5391



8

中華料理

中国料理 堀内
青葉台1-29-36 若葉ハイツ 1F
Tel. 982-2270



9

蕎麦

手打ちそば 加吉
あざみ野南 1-16-8 1F Tel. 912-0289



10

蕎麦

手打ちそば 風來蕎
新石川3-13-26 Tel. 507-7803



11

とんかつ

とんかつ とん亭
桜台14-12 Tel. 983-4472



12

洋菓子

9-Schubladen(ノブ シュブラーデン)
柿の木台13-3 Tel. 972-6439



13

アメリカ料理

BUBBLE OVER(バブルオーバー)
市ヶ尾町540-1 Tel. 972-2424



14

洋菓子

PUISSANCE(ピュイサンス)
みたけ台31-29 Tel. 971-3770



15

フレンチ

フランス料理 ヴェルヴェンヌ
美しが丘4-26-40 Tel. 901-3477



16

ベーカリー

ベッカライ 徳多朗
元石川町6300-7 Tel. 902-8511



17

洋菓子

ベルグの4月
美しが丘2-19-5 Tel. 901-1145



18

焼鳥

横濱 鳥鮮
青葉台1-29-28 Tel. 984-3397



19

イタリアン

L'eroe Ovest(レロエ オヴェスト)
あざみ野2-30 三規庭2F Tel. 902-3654

行って
みてね!



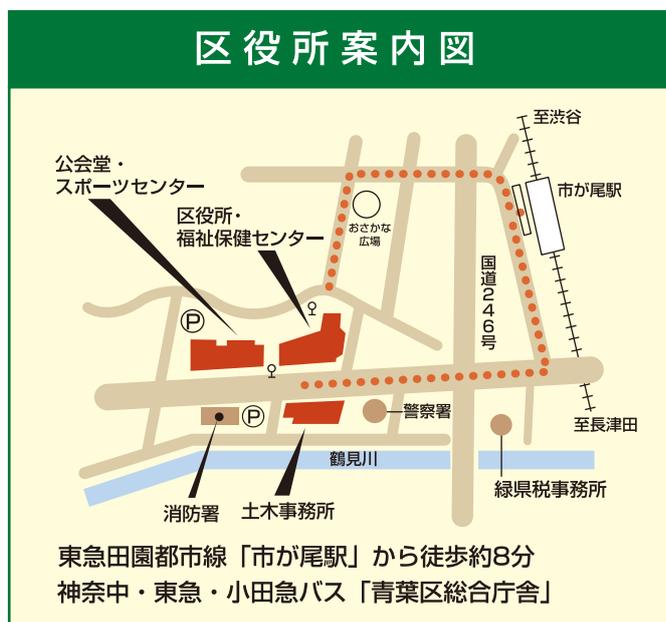
青葉ブランドとは?

青葉区において、区を代表するにふさわしい美味しい店舗を、区内にお住まいの方・在勤在学されている方から募集し、「青葉ブランド」として認定することにより、青葉区の魅力を区内外に発信するプロジェクトです。

なるほどあおば 2016



横浜市青葉区役所



なるほどあおば2016
～データで見る青葉区～

発行：平成28年12月

編集：青葉区役所総務課

発行者：青葉区役所総務課

〒225-0024

横浜市青葉区市ケ尾町31-4